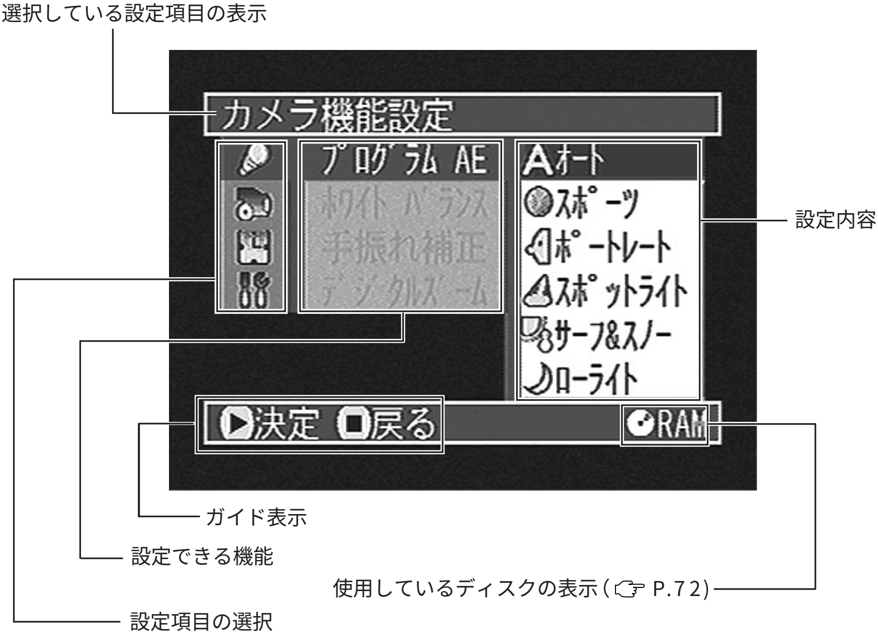
便利に使う（設定編）

メニューを使っていろいろな設定ができます。

メニューの流れを確認する

記録一時停止状態でメニューボタンを押すと、カメラの設定メニュー画面が表示されます。
各設定画面では、本機に関するいろいろな設定を変えることができます。
設定の選択にはジョイスティックを ▲ ▼ ◀ ▶ に動かします。設定を決定するときは、▶/II ボタンを押してください。
設定方法については、P.78 をご覧ください。
ここで説明している画面は DVD-RAM ディスクを使用したときの画面です。DVD-R ディスクを使用したときは、表示されない項目もあります。

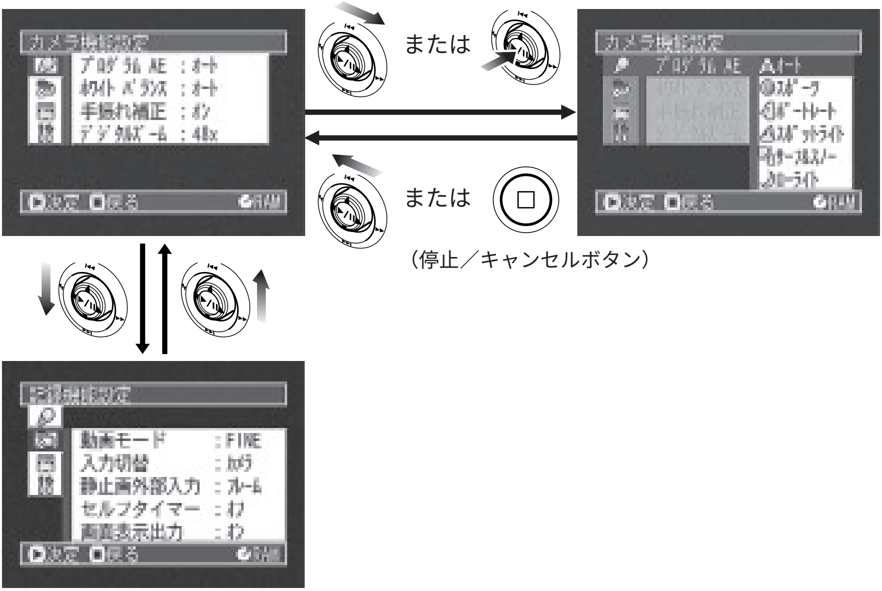
〈設定画面の見かた〉



：カメラ機能設定
：記録機能設定
：日付機能設定
：初期設定

〈設定方法〉

メニューのなかのいろいろな設定は、本機のジョイスティックを使って選択／決定することができます。



項目を決定するときは、►/II ボタンをまっすぐ押してください。
ひとつ前の画面に戻るときは、□（停止／キャンセル）ボタンを押してください。
メニューボタンを押すと、メニュー画面は消えます。

ご注意
- **録画中に「メニュー」ボタンを押しても、動作しません。**
- **メニュー画面は、約 1 分間何も操作しないと消えます。**

内容の詳細については、各参照ページをご覧ください。

カメラ機能設定

- プログラムAE（☞P.79）
  - オート
  - スポーツ
  - ポートレート
  - スポットライト
  - サーフ＆スノー
  - ローライト
- ホワイトバランス（☞P.80）
  - オート
  - ホールド
- 手振れ補正 ＊1（☞P.81）
  - オン
  - オフ
- デジタルズーム（☞P.82）
  - 240x ＊1
  - 48x
  - オフ

日付機能設定

- 表示モード（☞P.51）
  - 年／月／日
  - 月／日／年
  - 日／月／年
- 日付設定（☞P.49）

記録機能設定

- 動画モード（☞P.83）
  - XTRA ＊2
  - FINE
  - STD
  - LPCM ＊3
- 入力切替（☞P.85）
  - カメラ
  - 外部
- 静止画外部入力 ＊2、4（☞P.86）
  - フレーム
  - フィールド
- セルフタイマー ＊2、4（☞P.87）
  - オン
  - オフ
- 画面表示出力（☞P.88）
  - オン
  - オフ

初期設定

- 操作音（☞P.89）
  - オン
  - オフ
- パワーセーブ（☞P.90）
  - オン
  - オフ
- 録画ランプ（☞P.91）
  - オン
  - オフ
- 言語切替（☞P.92）
  - 日本語
  - English
- デモモード（☞P.24）
  - オート
  - オフ
  - スタート
- 設定リセット（☞P.92）

＊1：静止画モード時にも切り替えることはできますが、動画モードに切り替えたとき有効になります。
＊2：DVD-RAMディスク使用時のみ
＊3：DVD-Rディスク使用時のみ
＊4：動画モード時にも切り替えることはできますが、静止画モードに切り替えたとき有効になります。

DVD-RAM　DVD-R

カメラ機能設定

始める前に

- 充電されたバッテリーパックを取り付けてください（☞ P.43）。
- 電源スイッチを「🎥 動画」または、「□ 静止画」に合わせてください（☞ P.54）。
- 設定項目の選択や決定は、ジョイスティックで行なってください（☞ P.23）。

プログラム AE（状況に合った撮影モードを選ぶ）

本機では、被写体と周囲の状況が自動で判別されて最適な映像が撮影されますが、特殊な状況では、その状況に応じた撮影モードを選択して撮影すると、よりきれいに撮影できます。

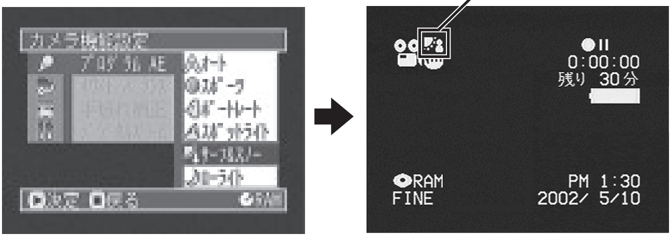
❶「カメラ機能設定」の「プログラム AE」を選ぶ

右側に選択肢が表示されます。

❷ 設定したい項目を選び、決定する

選んだ項目が設定されます。

設定したモードは画面の情報で確認できます。ただし「オート」のときは、何も表示されません。



❸「メニュー」ボタンを押す

メニュー画面が消えます。

設定した撮影モードは、電源を切っても記憶されています。

●撮影モード

オートモード

被写体と周囲の状況が自動で判断され、最適な映像が撮影されます。

スポーツモード

ゴルフやテニスなど激しい動きを撮影するときに、被写体のブレを少なくします。

ポートレートモード

人物や生物などを撮影するときに、背景をぼかして、被写体を浮かび上がらせます。

スポットライトモード

結婚式や舞台など被写体に強い光が当たっているときに、人物の顔などが白く飛んでしまうのを防ぎます。

サーフ&スノーモード

真夏の海辺やスキー場など照り返しが強い場所で、人物の顔などが暗くなるのを防ぎます。

ローライトモード

暗いところで撮影するとき、少ない明かりでも撮影できます。ただし、動きがある被写体では、残像が出ます。

記録モードが「STD」のときは、ローライトモードは選択できません。

また、ピントが合いにくい場合は手動でピントを調節してください。

ホワイトバランス（オート／ホールド）

本機では、ホワイトバランスのモードを「オート」または「ホールド」に切り替えることができます。

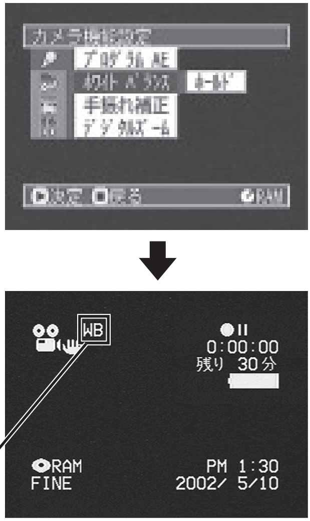
モード	設定内容	画面表示
オート	**ホワイトバランスが常に自動調整されます。**	**なし**
ホールド	**「ホールド」を決定した時点のホワイトバランスが保持されます。**	**WB**

❶「カメラ機能設定」の「ホワイトバランス」を選ぶ

右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

❷ 設定を変更して、決定する

ホワイトバランスのモードは、画面の情報で確認できます。



ホワイトバランスのモード

❸「メニュー」ボタンを押す

メニュー画面が消えます。

ホワイトバランスの設定は、電源を切ると「オート」に戻ります。

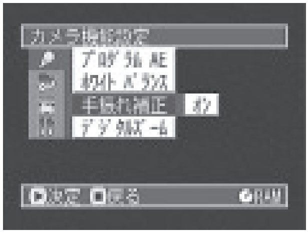
手振れ補正

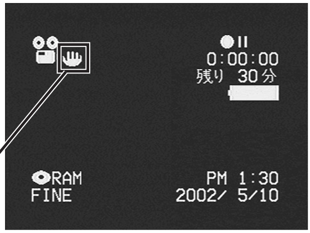
本機は手振れ補正機能を備えています。ズームで被写体を大きくして撮る場合でも、撮影した映像があまり振れないように自動で補正されます。

❶「カメラ機能設定」の「手振れ補正」を選ぶ
右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

❷ 設定を変更して、決定する
手振れ補正が設定されているかどうかは、画面情報で確認できます。
いつも「オフ」で撮影するのでなければ、撮影後は「オン」に戻してから電源を切ることをおすすめします。
この機能は動画撮影のときのみ有効です。
静止画のときには動作しません。

❸「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面が消えます。





手振れ補正

手振れ補正の設定は、電源を切っても変わりません。

ご注意
- **静止画モードでも手振れ補正の設定を切り替えられますが、動画モードに切り替えたときに有効になります。**
- **台の上に置いたり三脚を使用するときは、手振れ補正を「オフ」にすることをおすすめします。**
- **手振れ補正が「オン」になっていると、実際の動きと画面の動きには若干の差が生じます。**
- **手振れ補正が「オン」になっていても、手振れが大きすぎると補正されないことがあります。**
- **コンバージョンレンズをお使いのときは、手振れ補正が正しく動作しないことがあります。**

デジタルズーム

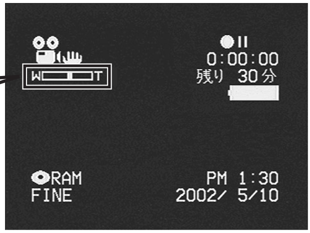
デジタルズームを設定しているとズームレバーを操作したときに、光学12倍を超えたところから自動的にデジタルズームになります。静止画の場合は48倍、動画の場合は48倍と240倍に設定することができます。

❶**「カメラ機能設定」の「デジタルズーム」を選ぶ**
右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

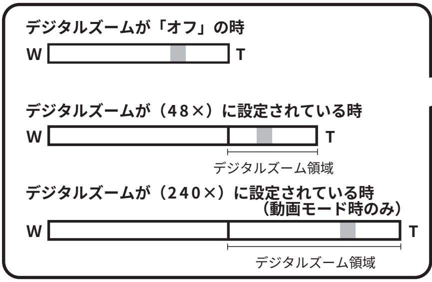
❷**設定したい項目を選び、決定する**

❸**「メニュー」ボタンを押す**
メニュー画面が消えます。
ズームレバーを動かすと、デジタルズームバーが表示されます。





デジタルズームバー



デジタルズームの設定は、電源を切っても記憶されています。

ヒント

リモコンの「デジタルズーム」ボタンを押しても切り替えることができます。ボタンを押すたびに動画モードの場合は「オフ」→「48x」→「240x」に、静止画モードの場合は「オフ」↔「48x」に切り替わります。

記録機能設定

DVD-RAM　DVD-R

動画モード

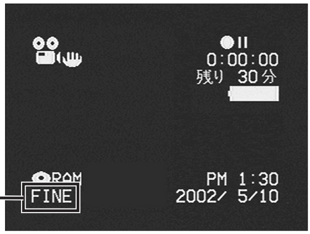
本機では、動画の記録モードを切り替えることができます。
ただし、大切な映像は、DVD-RAM ディスクをご使用の場合は「XTRA」か「FINE」モードで、DVD-Rディスクをご使用の場合は「FINE」モードで記録することをおすすめします（**☞ P.32****）。**

❶ **「記録機能設定」の「動画モード」を選ぶ**
右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に ▯ マークが表示されます。

❷ **設定したい項目を選び、決定する**
選んだモードが設定されます。

❸ **「メニュー」ボタンを押す**
メニュー画面が消えます。



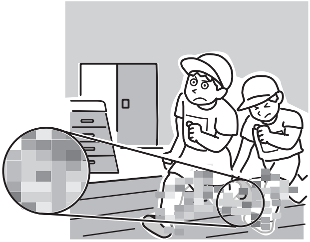


動画の記録モード

動画モードの設定は、電源を切っても変わりません。

> **ご注意** **動画モードの設定は、DVD-RAMディスクとDVD-Rディスクを入れ替えても変わりません。ただし、DVD-RAMディスク使用時に「XTRA」に設定していた場合と、DVD-R ディスク使用時に「LPCM」に設定していた場合は、ディスクを入れ替えたときに「FINE」の設定になります。**

下記のような撮影条件のときには、記録した映像にブロック状のノイズや被写体の輪郭にゆがみが出ますのでカメラはできるだけゆっくりと動かすようにしてください（特に「STD」モードでの撮影では出やすくなります）。
・背景に複雑な絵柄（樹木やフェンスなど）がある場合
・本機を大きくまたは速くパンニングやチルティングを行なう場合
・本機を動かさなくても被写体が著しく動いている場合（下図左）


（ブロック状のノイズが発生しやすい景色）


（ブロック状のノイズが発生しにくい景色）

ご注意
- **DVD-Rディスクをお使いのときは、ディスクの途中でモードを切り替えることはできません。最初に記録した動画モードでの記録になります。**
- **動画モードは、動画の撮影のみ有効です。静止画の撮影では、モードを切り替えても機能しません。**

DVD-RAM　DVD-R

入力切替

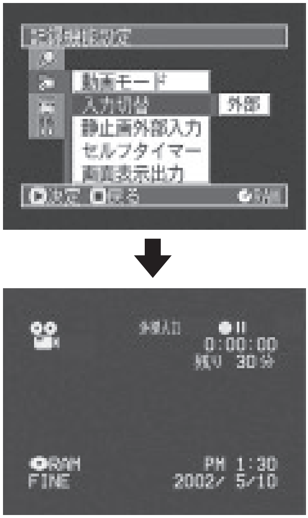
他の機器からの映像を本機に入力するときは、本機の設定を切り替えます。
他の機器との接続方法や、他の機器からの映像を録画する方法は、P.138 からの説明を参照してください。

カメラ	通常はこちらに合わせます。
外部	他の機器からの映像が本機で見られます。

❶「記録機能設定」の「入力切替」を選ぶ
右側の選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

❷ 設定したい項目を選び、決定する
選んだ項目が設定されます。

❸「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面が消えます。



入力切替の設定は、電源を切ると「カメラ」に戻ります。

4
記録機能設定

静止画外部入力

DVD-RAM ディスクをお使いのときは、外部入力の映像を静止画で撮ることができます。静止画を撮るときの記録方法を 2 通りに切り替えられます。
動きの少ない映像は「フレーム」で撮ることもできますが、動きのある映像を撮影するときは「フィールド」をおすすめします。

モード	設定内容	画面表示
フレーム	**高画質ですが、動きの多い画像の記録には適しません。画面にぶれが生じます。動きの少ない画像の記録に適しています。**	
フィールド	**動きの多い画像の記録に適しています。**	

❶「記録機能設定」の「静止画外部入力」を選び、決定する
右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

❷ 設定したい項目を選び、決定する
選んだ項目が設定されます。
外部入力映像の静止画の撮影方法は、画面情報で確認できます。





静止画
フィールド

❸「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面が消えます。

静止画外部入力の設定は、電源を切っても変わりません。

DVD-RAM

セルフタイマー

自分や自分を含めた数人の静止画を撮るときに、一般のカメラと同じようにセルフタイマーで撮影することもできます。

❶ **「記録機能設定」の「セルフタイマー」を選ぶ**

右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

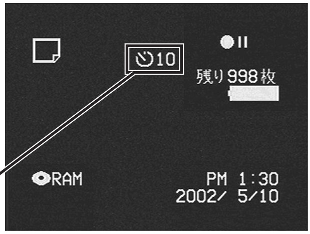
❷ **「オン」を選び、決定する**

「セルフタイマー」が設定されます。

❸ **「メニュー」ボタンを押す**

メニュー画面が消えます。
セルフタイマーが設定されていることは、画面情報でも確認できます。





セルフタイマー

❹ **「録画」ボタンを押す**

本機の前面にある録画ランプが点滅します。
セルフタイマーの表示がカウントダウンして、約 10 秒後に記録されます。

セルフタイマーを解除したい場合は、設定を「オフ」にするか、いったん電源を切ってください。
セルフタイマーを中断する場合は、記録される前に、もう一度「録画」ボタンを押すか、□(停止／キャンセル）ボタンを押してください。

ご注意 **セルフタイマーは静止画撮影のときのみ有効です。**

画面表示出力

本機をテレビにつないでテレビでも見ながら操作するときは、ビューファインダーや液晶モニターに表示される画面情報をテレビに表示しないようにできます（☞ P.136「テレビで見る」参照）。

❶「記録機能設定」の「画面表示出力」を選ぶ
右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

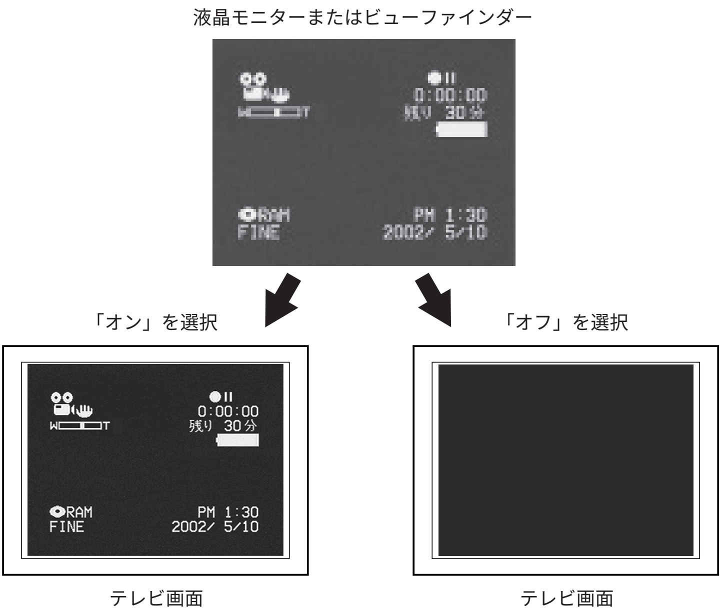
❷ 設定したい項目を選び、決定する

❸「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面が消えます。

画面表示出力の設定は、電源を切っても変わりません。

ヒント

- **「オフ」に設定しても、再生時の画面表示は表示されます。再生時の画面表示についてはP.74をご覧ください。**
- **画面情報はテレビ画面に表示されなくても、ビューファインダーや液晶モニターには表示されます。**



DVD-RAM DVD-R

初期設定

始める前に

- **充電されたバッテリーパックを取り付けてください（☞ P.43）。**
- **電源スイッチを「動画」または、「静止画」に合わせてください（☞ P.54）。**
- **設定項目の選択や決定は、ジョイスティックで行なってください（☞ P.23）。**

操作音のオン／オフ

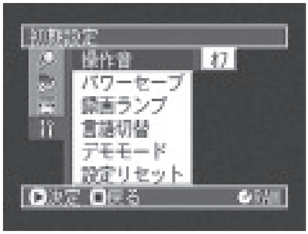
本機は、電源の入／切、録画ボタンを押したときなどに、操作音が出るようになっています。必要がない場合は、操作音を消すことができます。

❶「初期設定」の「操作音」を選ぶ

右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

❷ 設定したい項目を選び、決定する

選んだ項目が設定されます。



❸「メニュー」ボタンを押す

メニュー画面が消えます。

操作音の設定は、電源を切っても変わりません。

パワーセーブのオン／オフ

本機にはパワーセーブの設定があります。
パワーセーブを設定した場合、記録一時停止で何も操作しない状態が約 5 分間続くと、自動的に電源が切れてバッテリーの消耗を防ぐことができます。

❶「初期設定」の「パワーセーブ」を選ぶ
右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

❷ 設定したい項目を選び、決定する
選んだ項目が設定されます。

❸「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面が消えます。



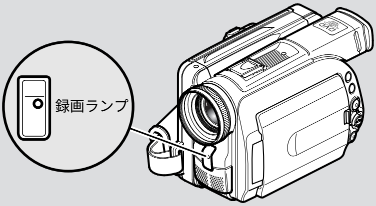
パワーセーブの設定は、画面情報には表示されません。
また、パワーセーブの設定は、電源を切っても変わりません。

ヒント

- **本機を長期間使用しない場合にバッテリーパックを使い切りたいときは､パワーセーブは解除してください。**
- **パワーセーブの機能により電源が切れたあと電源を入れたいときは､一度電源スイッチを「電源／切」に合わせてから電源を入れてください。**

録画ランプのオン／オフ

本機の前面にある録画ランプを消すことができます。



オン	録画しているとき、録画中であることをお知らせするため、赤く点灯します。
オフ	録画中でも録画ランプは点灯しません。

❶「初期設定」の「録画ランプ」を選ぶ
右側に選択肢が表示されます。
現在設定されている項目に □ マークが表示されます。

❷ 設定したい項目を選び、決定する
選んだ項目が設定されます。

❸「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面が消えます。



録画ランプの設定は、画面情報には表示されません。
また、録画ランプの設定は、電源を切っても変わりません。

ヒント

ガラスごしや水槽など反射するものを撮影するときなどに消してください。

言語切替（表示言語の切り替え）

メニューの表示や情報表示の言語を英語に切り替えることができます。
ここでは、日本語表示から英語表示に切り替えてみましょう。

❶ **「初期設定」の「言語切替」を選ぶ**
右側に選択肢が表示され、「日本語」に ▯ マークが表示されています。

❷ **「English」を選び、決定する**
表示が英語に切り替わります。

❸ **「メニュー」ボタンを押す**
メニュー画面が消えます。



表示言語の設定は、電源を切っても替わりません。

> **ご注意** **表示言語を英語にしても、「Language」の選択肢には「日本語／ English」と表示されます。**

設定リセット

カメラメニューのすべての設定を初期状態（工場出荷時の設定値）に戻すことができます（日付・時刻設定は戻りません）。

❶ **「初期設定」の「設定リセット」を選ぶ**
「設定リセット」の確認画面が表示されます。

❷ **リセットしてよい場合は、「はい」を選び、決定する**
すべての設定項目が初期状態になります。

❸ **「メニュー」ボタンを押す**
メニュー画面が消えます。



ヒント

リセットを途中でやめたい場合は、手順2の確認画面で、「いいえ」を選ぶか、□(停止／キャンセル）ボタンを押してください。

ディスクナビゲーション機能を使う

DVD-RAMディスクを使って撮影した映像は、内蔵のディスクナビゲーション機能を使うと、撮影した映像にフェードを設定する、シーンの順序を入れ替える、複数の映像を編集して連続再生するなど、本機だけでちょっとしたムービー作品を作成することができます。

また、ディスクの初期化（DVD-RAMディスク）やファイナライズ（DVD-Rディスク）も、ディスクナビゲーションのメニューから行なってください。

5

ディスクナビゲーションを始める前に

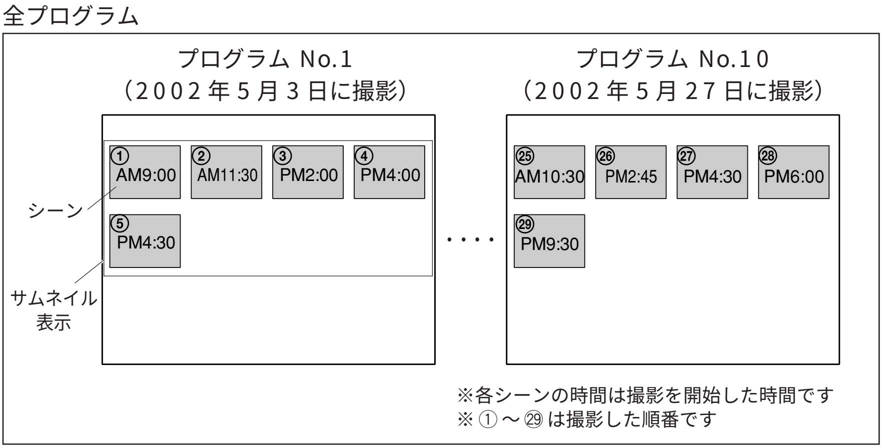
ディスクナビゲーションは、本機で撮影したシーンを再生・編集するための機能です。ここでは、ディスクナビゲーション機能を活用するために、シーンやプログラムについて説明します。
なお、説明内の画面は、基本的に DVD-RAM ディスクを使用したときの画面を使っています。DVD-R ディスクをお使いのときは表示されない項目もありますが、操作には変わりありません。

本機で記録されるデータの構造

ディスクには、本機で撮影した映像が「シーン」という単位で、撮影した順番に記録されます。

- 動画：　「録画」ボタンを押して撮影を開始してから、もう一度「録画」ボタンを押して撮影を一時停止するまでの映像が 1 シーンになります。
- 静止画：「録画」ボタンを押して撮影した 1 枚の画像が 1 シーンになります。

また、記録されているシーンは、撮影日ごとに「プログラム」としてまとまっています。



1 つのプログラムのシーンは、撮影順に並んでいます。通常、撮影し終わったあとに▶/II ボタンを押すと、最後のプログラムの最後のシーン（上の図の場合は、プログラム No.10 の ㉙ の映像）が再生されます。
以前に撮影した映像（上の図の場合は、①～㉘ の映像）を見る場合はスキップ機能やサーチ機能で探すこともできますが、ディスクナビゲーション機能を使うとプログラムやシーンを指定できるので簡単に探すことができます。
また、DVD-RAM ディスクを使って撮影した映像にはフェードを設定したり、シーンの順番を並べ替えることができます。
詳しくは P.96 からの「ディスクナビゲーションの使いかた」をご覧ください。

ヒント

サムネイル表示とは、撮影した映像を左上から順に配置して表示することです。1 画面に最大 12 シーンがサムネイル表示されます。13 以上のシーンがあるときは、ジョイスティックを下に押し続けてください。13 番目以降のシーンがサムネイル表示されます。

●シーン番号について

シーン番号は、そのシーンに固有の番号ではありません。表示中のサムネイルの中での通し番号です。したがって、同じシーン・画像でも、全プログラム表示時と特定のプログラム表示時とで、シーン番号が異なる場合があります。

ご注意 **ディスクナビゲーションのサムネイル画面、シーン単位のスキップおよびホワイト・ワイプ・モノトーンなどのフェード設定は、DVDビデオカメラ以外では動作しません。**

ディスクナビゲーションの使いかた

ディスクナビゲーションでできること

シーンの選択 DVD-RAM DVD-R

全プログラムまたは特定のプログラムのなかからシーンを1つ選び、そこから再生できます。
また、複数のシーンを選び、選んだシーンだけ再生できます。

プログラムの切替／再生 DVD-RAM DVD-R

全プログラムの中から見たいプログラムに切り替えたり、再生できます。

プログラム／プレイリストのタイトル変更 DVD-RAM

プログラム／プレイリストごとにタイトルを変更できます。

シーンの編集 DVD-RAM

いらないシーンを削除したり、再生したくないシーンを飛ばして再生できます。
また、プレイリストのシーンの分割や結合、並べ替えることができます。

シーンの情報表示 DVD-RAM DVD-R

1つのシーン、または複数のシーンの録画モードや録画時間などの情報を表示します。

ディスクの残量表示 DVD-RAM DVD-R

動作中のディスクには、あとどのくらい録画可能か表示します。

ディスクの設定 DVD-RAM （DVD-R）

使用中のディスクにあとどのくらいの空き容量があるか確認したり、初期化されていないディスクの初期化を行ないます。
また、ディスクの管理情報の更新もここで行ないます。
DVD-R ディスクをご使用のときは、ディスクの空き容量の確認のみになります。

ディスクのファイナライズ DVD-R

本機で撮影したDVD-Rディスクを他の8cmDVD-Rディスク対応の機器でご覧になりたいときは、録画後にディスクをファイナライズする必要があります。

リピート再生 DVD-RAM DVD-R

リピート再生を「オン」に設定しておくと、全プログラムまたは選んだプログラムやシーンをリピート再生します。

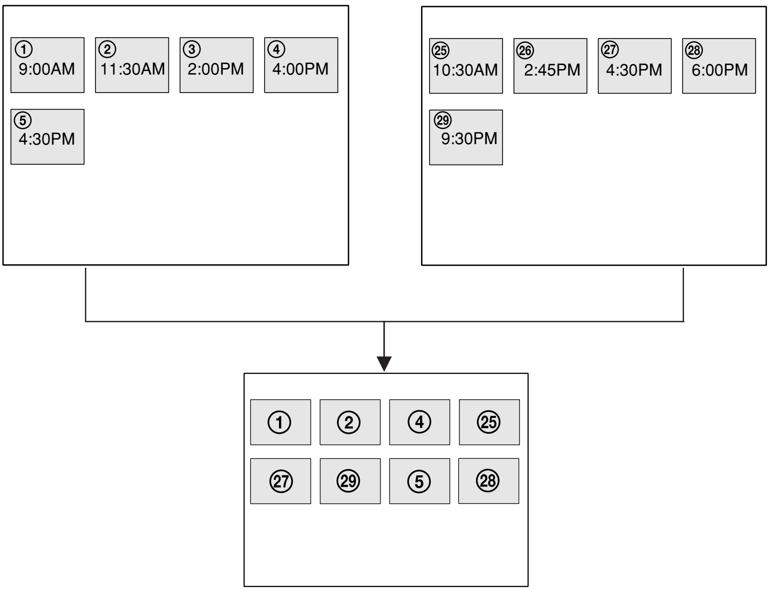
プレイリストの作成と編集 DVD-RAM

- 全プログラムまたは特定のプログラムからシーンを選び、99個までのプレイリストを作成できます（ただし、シーンは99のプレイリストの合計で999シーンまでです）。いろいろなシーンを組み合わせて、オリジナルムービーを作成してください（プレイリスト ☞ P.108）。
- プレイリストに記録されるのは情報だけです。プレイリストを作成・編集・削除をしても元のシーンがなくなることはありません。また、シーンが複製されるわけではありませんので、ディスクの容量が大幅に減ることもありません。

（例：プログラムNo.1とプログラムNo.10からシーンを選び、プレイリストを作成する）

プログラム No.1
（2002年5月3日に撮影）

プログラム No.10
（2002年5月27日に撮影）



プレイリスト作成

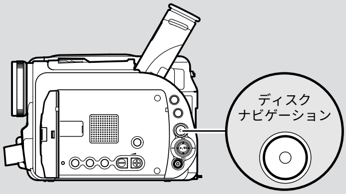
ディスクナビゲーションを使う

始める前に

- **電源は、ACアダプターを使ってコンセントからとってください。または充電されたバッテリーパックを取り付けてください（☞ P.48）。**
- **本機で撮影したディスクを入れてください（☞ P.57）。**
- **電源スイッチを「動画」または「静止画」に合わせてください（☞ P.54）。**
- **カーソル移動やメニューの選択・決定は、ジョイスティックで行なってください（☞ P.23）。**

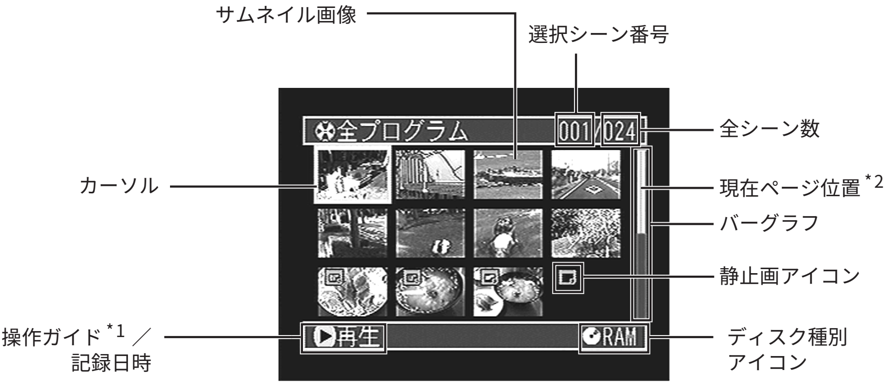
DVD-RAM　DVD-R

ディスクナビゲーションの起動／画面の見かた



❶「ディスクナビゲーション」ボタンを押す

全プログラムのサムネイルが一覧表示されます。



＊1　操作ガイドは、そのときの状態により変わります。
＊2　サムネイルが 2 ページ以上ある場合

ヒント

各シーンの撮影日時を確認したいときは、確認したいシーンにカーソルを合わせて「画面表示」ボタンを押してください。

カーソルの色とバーグラフの色で、シーンの状態が分かります。

カーソル	バーグラフ	シーンの状態
黄	青	現在位置
青	青	範囲選択中
赤	赤	選択済

サムネイル表示画面で､右下隅のシーンに黄色のカーソルがあるときにスティックを右に押すか、最下行のどれかのシーンに黄色のカーソルがあるときに下に押すと、次の12枚（次のページ）が表示されます。ただし、最終ページでは、次のページが表示されません。
左上隅のシーンに黄色のカーソルがあるときに スティックを左に押すか、最上行のどれかのシーンに黄色のカーソルがあるときに上に押すと、前の12枚（前のページ）が表示されます。ただし、先頭ページでは前のページが表示されません。

❷「ディスクナビゲーション」ボタンを押す

ディスクナビゲーションを終了して、記録一時停止状態になります。
□(停止／キャンセル）ボタンを押しても終了します。

ヒント

ジョイスティックを上または下に押し続けると、12枚ずつの単位でページが移動します。

ご注意

- **ディスクが入っていないと､｢ディスクナビゲーション｣ボタンを押してもサムネイル表示されません。**
- **DVD-Rディスクをご使用の場合は、ディスクナビゲーションを起動するたびに「サムネイル生成中です。」とメッセージが表示されてから、サムネイル画面が一覧表示されます。**
- **以下のようなディスクを入れたときは、自動的にディスクナビゲーション画面が表示されます。**
  ー ライトプロテクトされたディスク
  ー ファイナライズ済のDVD-Rディスク

シーンを再生する

❶ **ディスクナビゲーションボタンを押す**
サムネイル画面が表示されます。

❷ **見たいシーンにカーソルを合わせ、▶/II ボタンを押す**
選んだシーンから再生が始まります。

再生が終わると

最後の場面で ▶I マークが表示され、約 5 分後にサムネイル画面に戻ります。

静止画の再生（DVD-RAM ディスク使用時のみ）

静止画は 3 秒間再生されます。

ヒント

- **再生を一時停止させるときは、▶/II ボタンを押します。**
  もう一度 ▶/II ボタンを押すと、そこから再生が始まります。
- **最後のシーンの再生が終わったあと ▶/II ボタンを押すと、最初のシーンの先頭の場面から再生できます。**
- **□（停止／キャンセル）ボタンを押せば、いつでもサムネイル画面に戻れます。**
- **任意のシーンを選んで再生することもできます。シーンの選びかたはP.101を参照してください。**

DVD-RAM　DVD-R

任意のシーンを選ぶ

❶ **選択したいシーンにカーソルを合わせる**

❷ **本機の「選択」ボタンを押す**
選択されたシーンには、赤色のワクが表示されます。
手順 **1**、**2** を繰り返して、任意のシーンを複数選ぶこともできます。
選んだシーンを解除したいときは、解除したいシーンを選び「選択」ボタンを押してください。
選んだシーンをすべて解除したいときは、□(停止／キャンセル) ボタンを押してください。

DVD-RAM　DVD-R

連続するシーンをまとめて選ぶ

❶ **選択したいシーンにカーソルを合わせる**

❷ **本機の「選択」ボタンを 1 秒以上押しつづける**
選んだシーンに黄色と青色の二重ワクが表示されます。



❸ **選択したい範囲の最後のシーンを選び、決定する**
範囲指定したシーンに赤いワクが表示され、選択されます。



ヒント

- **選択しようとしている範囲の最後のシーンから、逆方向に範囲を選ぶこともできます。**
- **手順 3 で決定する前に□(停止／キャンセル) ボタン、または「選択」ボタンを押すと、操作を中止します。**

ディスクナビゲーションのメニューの流れを確認する

ディスクナビゲーションボタンを押して、メニューボタンを押すと、ディスクナビゲーションに関するメニューやディスクに関するメニューが表示されます。
画面の見かた設定方法については、P.76 ～ P.77 をご覧ください。
内容の詳細については、各参照ページをご覧ください。

＜DVD-RAMディスクを使用しているとき＞

- プレイリスト
  - 切替（☞ P.109）
  - 再生（☞ P.110）
  - 新規作成（☞ P.108）
  - 編集（☞ P.111）
  - タイトル変更（☞ P.117）
  - 削除（☞ P.118）
- シーン
  - 削除（☞ P.119）
  - 編集
    - フェード設定（☞ P.120）
    - 結合（☞ P.122）
    - 分割（☞ P.123）
    - 並べ替え（☞ P.125）
  - スキップ（☞ P.126）
  - 選択（☞ P.127）
  - 情報表示（☞ P.128）
- プログラム
  - 切替（☞ P.103）
  - 再生（☞ P.104）
  - タイトル変更（☞ P.105）
- ディスク
  - 残量表示（☞ P.129）
  - 初期化（☞ P.130）
  - 管理情報更新（☞ P.131）
- ETC. その他設定
  - リピート再生（☞ P.134）

＜DVD-Rディスクを使用しているとき＞

- プログラム
  - 切替（☞ P.103）
  - 再生（☞ P.104）
- シーン
  - 選択（☞ P.127）
  - 情報表示（☞ P.128）
- ディスク*
  - 残量表示（☞ P.129）
  - ファイナライズ（☞ P.132）
- ETC. その他設定
  - リピート再生（☞ P.134）

* ファナライズ済のディスクが入っているときは表示されません。

プログラム

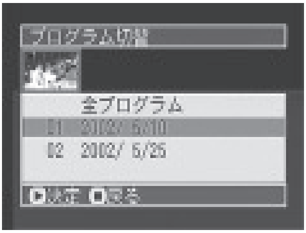
DVD-RAM　DVD-R

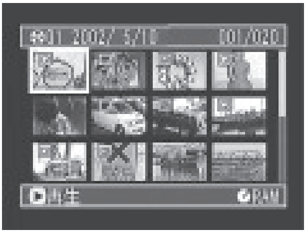
切替（日付ごとの表示に切り替える）

本機で記録されるシーンは、撮影日ごとに「プログラム」としてまとまっているので、プログラムを選択することで、特定の日付のシーンだけを表示できます。

❶ **「プログラム」の「切替」を選び、決定する**
「プログラム切替」画面が表示されます。

❷ **表示させたいプログラムを選び、決定する**
選んだプログラムのサムネイルが表示されます。





ヒント

手順2で □（停止／キャンセル）ボタンを押すと、元の画面（サムネイル選択画面）に戻ります。

DVD-RAM DVD-R

再生

選んだプログラムだけ再生することができます。

❶ **「プログラム」の「再生」を選び、決定する**
「プログラム再生」画面が表示されます。

❷ **再生したいプログラムを選び、決定する**
選んだプログラムの先頭から再生が始まります。





ヒント

- **「リピート再生」が「オン」に設定されているときは、プログラムもリピート再生されます。**
- **途中で操作をやめたいときは □(停止／キャンセル）ボタンを押してください。**

DVD-RAM

タイトル変更

プログラムのタイトルには、撮影された日付がついています。この日付をお好みのタイトルに変えることができます。

❶「プログラム」の「タイトル変更」を選び、決定する
「プログラムタイトル変更」画面が表示されます。

❷ タイトルを変更したいプログラムを選び、決定する
タイトル入力画面が表示されます。



❸ 文字を選び、1 文字ごとに決定する
選んだ文字が入力されます。
手順 **3** を繰り返し行ない、タイトルをつけてください。
定型文の選びかたは、P.107 を参照してください。





ヒント

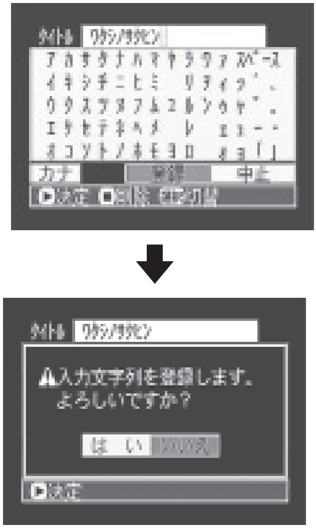
タイトルの文字を消すときは □(停止／キャンセル) ボタンを 1 回押してください。1 文字削除されます。 □(停止／キャンセル) ボタンを押しつづけると、「タイトル」のところに表示してある文字が、すべて削除されます。

❹ **入力が終わったら「登録」を選び、決定する**

登録確認の画面が表示されますので、表示されているタイトルでよろしければ「はい」を選んで決定してください。

「タイトルを登録中です。」→「タイトルを登録しました。」と表示されたあと、タイトルを設定したプログラムのサムネイル画面に戻ります。

「いいえ」を選択すると、タイトル入力画面に戻ります。

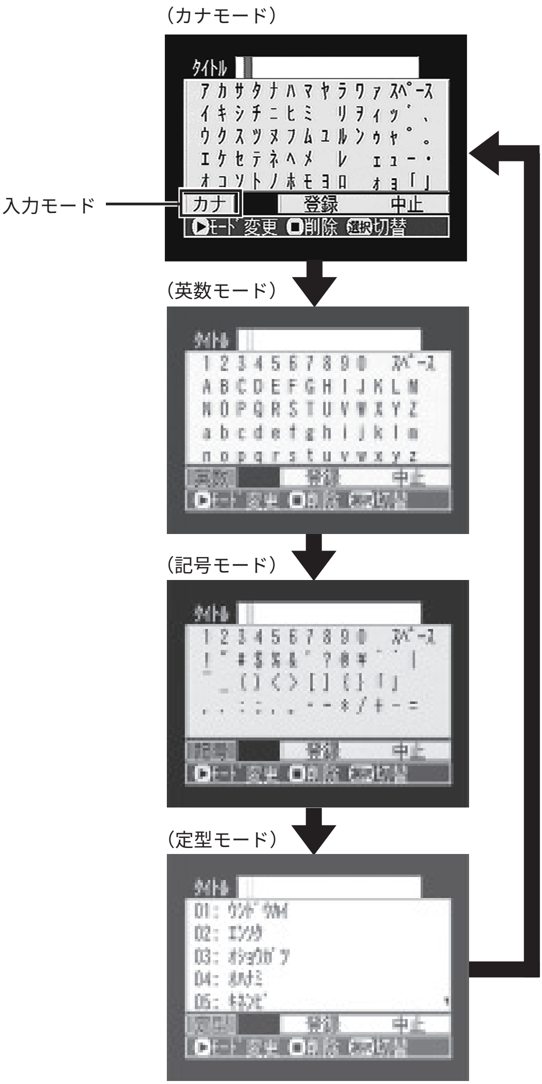


ヒント

- **タイトルを中止する場合は、タイトル入力画面で「中止」を選んでください。中止の確認画面が表示されます。中止する場合は、「はい」を選んでタイトル設定を中止してください。**
- **タイトル設定の確認画面で □(停止／キャンセル) ボタンを押しても、タイトル入力画面に戻ります。**
- **文字を削除するとき、リモコンの削除ボタンを押しても同じように削除されます。**

●タイトル入力の文字について

タイトルには「カナ」のほかに「英数」「記号」「定型文」から選ぶことができます。
入力モードを選んで ▶/II ボタンを押すか、本機の「画面表示」ボタンを押してください。
ボタンを押すごとに、下記のようにタイトル入力画面が変わります。



プレイリスト

DVD-RAM

新規作成

プレイリストを使って、録画したシーンを編集してみましょう。

❶ **シーンを選ぶ**
複数のシーンを選ぶときは、P.101の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」をご覧になり、シーンを選択してください。
あとから別の日のシーンを追加したり、不要なシーンを削除することもできます（☞ P.114、115）。

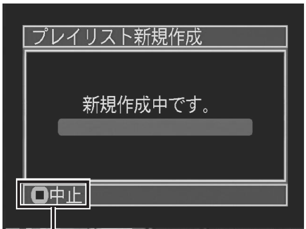
❷ **「メニュー」ボタンを押す**

❸ **「プレイリスト」の「新規作成」を選び、決定する**
「プレイリスト新規作成」画面が表示されます。
選択したシーンのプレイリストが作成され、作成したプレイリストのサムネイルが表示されます。

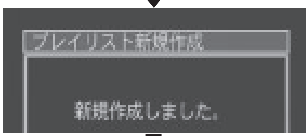


ヒント

- **プレイリストに加えたシーンに「スキップ設定」や「フェード設定」などの設定がある場合、その情報もプレイリストに加わります。**
- **プレイリストを作成した時間が、タイトルバーに表示されます。**



複数のシーンを選択したときのみ、プレイリスト作成の途中で中止できます。中止するときは□(停止／キャンセル）ボタンを押してください。
中止したところまでのシーンがプレイリスト作成されます。





ご注意 **ディスクの残量が無くなると、プレイリストを作成できなくなることがあります。この場合は、不要な映像を削除してください。**

DVD-RAM

切替（プレイリストごとの表示に切り替える）

複数のプレイリストを作成した場合､サムネイル表示をプレイリストごとに切り替えたり、全プログラムのサムネイル表示に切り替えることができます。

❶「プレイリスト」の「切替」を選び、決定する
「プレイリスト切替」の選択画面になります。

❷ 表示させたいプレイリストを選び、決定する
選んだプレイリストのサムネイル画面が表示されます。





ヒント

プログラムに戻すときは､「プレイリスト切替」画面で「全プログラム」を選んでください。

●プレイリストの内容を設定する

プレイリストにタイトルをつけたり、フェード設定やスキップ設定などの設定は、プログラムやプログラムのシーンに設定する方法と同じです。
それぞれの参照ページでご覧になり、設定してください。

タイトル変更 ...P.105、117
スキップ設定 ...P.126
フェード設定 ...P.120
シーンの分割 ...P.123
シーンの結合 ...P.122

ヒント

プレイリストに設定した内容は、元のシーン（プログラムのシーン）には設定されません。プレイリストでのみ有効です。

再生

❶ **「プレイリスト」の「再生」を選び、決定する**

「プレイリスト再生」画面が表示されます。

❷ **再生したいプレイリストを選び、決定する**

選んだプレイリストが最初から再生されます。
再生を途中でやめたい場合は、□(停止／キャンセル）ボタンを押してください。
再生中のプレイリストのサムネイル画面が表示されます。



ヒント

「リピート再生」が「オン」に設定されているときは、プレイリストもリピート再生されます（☞ P.134)。

DVD-RAM

編集（シーンを追加する）

作成したプレイリストに別のシーンを追加できます。

❶ **「プレイリスト」の「編集」を選び、決定する**
「プレイリスト編集」画面が表示されます。

❷ **編集したいプレイリストを選び、決定する**
上段に追加できるサムネイルが表示され、下段に追加先のプレイリストのサムネイルが表示されます。



❸ **▼ へ押してカーソルを下段に移し、◀ ▶ で挿入位置を選ぶ**



❹ **▲ へ押してカーソルを上段に移し、◀ ▶ で追加したいシーンにカーソルを合わせる**
複数のシーンを選択するときはP.101の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」をご覧になり、シーンを選択してください。



追加するシーン

挿入位置

5 プレイリスト

❺ **追加してよい場合は、▶/II ボタンで決定してシーンを追加する**

シーン追加中の画面が表示されます。
複数のシーンを追加しているときは途中で追加をやめることができます。中止したいときは、シーンを追加中に□(停止／キャンセル) ボタンを押してください。
中止したところまでが追加されます。
追加が終了すると、編集後のプレイリストがサムネイル表示されます。



ヒント

- **サムネイルが表示されたときに「画面表示」ボタンを押すと、選択しているシーンの撮影日時が表示されます。もう一度押すと元に戻ります。**



- **手順2～4のときに□(停止／キャンセル) ボタンを押すと、「プレイリスト編集」終了の確認画面が表示されます。**
  終了してよい場合は「はい」を選んでください。「いいえ」を選ぶと「プレイリスト編集」画面に戻ります。
- **確認画面で□(停止／キャンセル)ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**



- **手順3～4のときに「メニュー」ボタンを押すと編集メニュー画面が表示されます。この編集メニューからもシーンの追加が可能です。詳しくはP.114からの説明をご覧ください。**

DVD-RAM

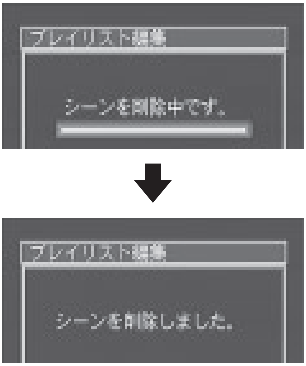
編集（シーンを削除する）

❶ **「プレイリスト編集画面」を表示させる**
P.111 の手順 **1**、**2** の操作をしてください。

❷ **下段のプレイリストから削除したいシーンにカーソルを合わせる**
複数のシーンを選択するときはP.101の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」をご覧になり、シーンを選択してください。



❸ **►/II ボタンを押して、決定する**
シーン削除中の画面が表示されます。
複数のシーンを削除しているときは、途中で削除をやめることができます。
中止したいときは､シーン削除中に □(停止／キャンセル）ボタンを押してください。
中止したところまでが削除されます。



ヒント

削除したいシーンにカーソルを合わせてリモコンの「削除」ボタンを押しても、シーンを削除することができます。

編集（編集メニューを使ったシーンの追加）

編集画面でメニューを使って、作成したプレイリストに別のシーンを追加することができます。

❶ **編集したいプレイリストの「プレイリスト編集」画面を表示させる**
P.111 の手順 **1** ～ **2** を行なってください。

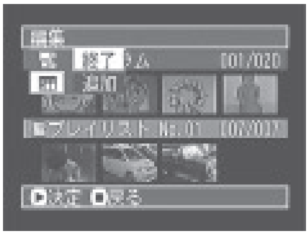


❷ **下段のプレイリストから挿入したい位置を選ぶ**



挿入位置

❸ **上段のプレイリストから追加したいシーンにカーソルを合わせ、「メニュー」ボタンを押す**
プレイリスト編集の編集メニュー画面が表示されます。



❹ **「追加」を選んで、決定する**
選択したシーンが追加されます。

DVD-RAM

編集（編集メニューを使ったシーンの削除）

「プレイリスト編集」画面の編集メニューを使って、作成したプレイリストのシーンを削除することができます。

❶ **編集したいプレイリストの「プレイリスト編集」画面を表示させる**

P.111 の手順 **1** ～ **2** を行なってください。



❷ **カーソルを下段の追加先プレイリストに移動させて、削除したいシーンにカーソルを合わせる**

❸ **「メニュー」ボタンを押す**

「プレイリスト編集」の編集メニュー画面が表示されます。



❹ **「編集」の「削除」を選び、決定する**

選択したシーンが削除されます。



ヒント

プレイリストに登録してあるシーンをすべて削除すると、プレイリストも削除されます。

編集（編集メニューを使ったシーンの選択）

プレイリストに連続している複数のシーンを追加したり、プレイリストから連続している複数のシーンを削除するときに、シーンの範囲を指定することができます。
シーンの追加や削除で、複数のシーンを選択するときに便利です。

❶ **編集したいプレイリストの「プレイリスト編集」画面を表示させる**
P.111 の手順 **1** ～ **2** を行なってください。

❷ **選択したいシーンの最初のシーンにカーソルを合わせ、「メニュー」ボタンを押す**
「プレイリスト編集」の編集メニュー画面が表示されます。

❸ **「選択」の「ここから」または「ここまで」を選び、決定する**
選択されるシーンについては、P.127 を参照してください。



DVD-RAM

タイトル変更

プレイリストには、作成順に通し番号がついています。プレイリストにタイトルをつける前は、プレイリストを作成したときに本機で設定していた日時がタイトルになっています。

❶ **「メニュー」ボタンを押す**

ディスクナビゲーションのメニュー画面が表示されます。

❷ **「プレイリスト」の「タイトル変更」を選び、決定する**

「プレイリストタイトル変更」の画面が表示されます。



❸ **タイトルをつけたいプレイリストを選び、決定する**

タイトル設定画面が表示されます。

タイトルの設定方法は、P.105「タイトル変更」をご覧ください。

プレイリストの作成日時のかわりに設定したタイトルが表示されます。



ヒント

登録したタイトルは、同じ手順で何度でも変更できます。

削除

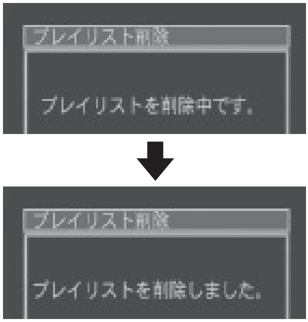
❶「プレイリスト」の「削除」を選び、決定する
「プレイリスト削除」画面が表示されます。



❷ 削除したいプレイリストを選び、決定する
プレイリスト削除の確認画面が表示されます。



❸「はい」を選んで決定する
選択したプレイリストが削除されます。



ヒント

- **確認画面で、「いいえ」を選ぶと削除を取り止めます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**
- **プレイリストを削除しても、元のシーン（プログラムのシーン）は削除されません（☞ P.97）。**
- **プレイリストを削除すると、プレイリスト番号は自動的に変更されます（例えば、No. 2 のプレイリストを削除すると、No. 3 のプレイリストが No. 2 のプレイリストになります）。**

シーン

DVD-RAM

削除

まちがって撮影したシーンや不要なシーンを削除することができます。

❶ 削除したいシーンにカーソルを合わせて、「メニュー」ボタンを押す

❷「シーン」の「削除」を選び、決定する
確認の画面が表示されます。



❸「はい」を選び、決定する
削除中のメッセージが表示されたあと、選択していたシーンが削除され、サムネイル表示画面に戻ります。



ヒント

- **確認画面で「いいえ」を選ぶと、削除を取り止めます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル)ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**
- **削除したいシーンが複数あるときは、P.101の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」をご覧になり、シーンを選んでください。**
- **削除したいシーンにカーソルを合わせてリモコンの「削除」ボタンを押しても、シーンを削除できます。**

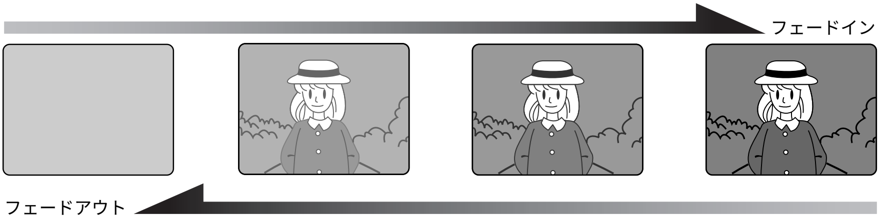
ご注意
- **シーンの削除をしても削除部分の時間や枚数が少ない場合は、残量表示で残容量が増加しない場合があります。**
- **ディスクの中のすべてのデータを消去してもよい場合は、ディスクの初期化をしてください（☞P.130）。**
- **プレイリストが１つでも作成してあると、シーンを削除する前に「プレイリスト中の関連シーンも削除されます。シーンを削除しますか？」と表示されます。削除したいシーンがプレイリストで使われていなくても表示されますので、そのときは▶/II ボタンを押してシーンを削除してください。**

編集〜フェード設定

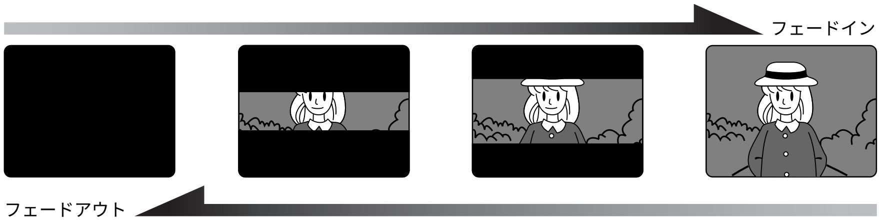
シーンを切り替えるときシーンの最初と最後にフェードを設定できます。

フェード設定は次の 3 種類です。

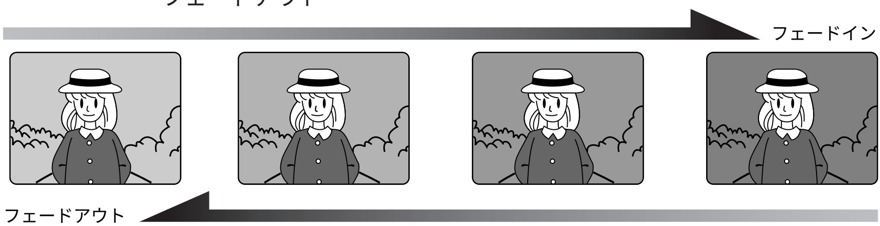
ホワイト：白い画面からフェードイン・白い画面へフェードアウト



ワイプ：黒い画面から画面上下方向へフェードイン、画面上下方向から黒い画面へフェードアウト



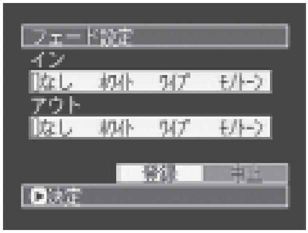
モノトーン：白黒の画面からカラー画面へフェードイン､カラー画面から白黒画面へフェードアウト



❶ 設定したいシーンを選び、「メニュー」ボタンを押す

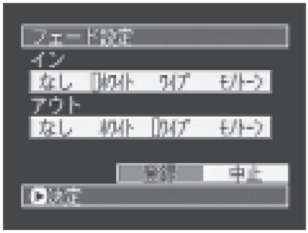
❷「シーン」→「編集」→「フェード設定」を選び、決定する

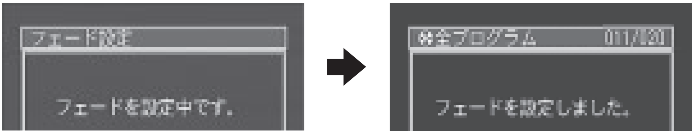
「フェード設定」画面が表示されます。
現在設定されている項目には ▯ マークが表示されています。



❸「イン」と「アウト」の効果をそれぞれ選び、「登録」を選んで決定する

設定中のメッセージが表示されたあと、サムネイル表示画面に戻ります。





フェード設定が設定されているシーンには、それぞれマーク「◢」「◣」がついています。



フェードマーク

ヒント

- **フェードを設定すると、音声もフェードします。**
- **フェード設定は、「イン」と「アウト」のどちらか片方だけの設定も可能です。**
- **フェード設定は同じ手順で何度でも変更できます。**
- **再生時に表示される画面表示にも、フェード設定が働きます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**

ご注意

- **シーンの再生時間が短いと、フェードが途中で切れることがあります。**
- **静止画と、記録時間が約 3 秒以下の動画にフェードインとフェードアウトの設定をした場合、フェードインのみ有効になります。**
- **記録一時停止した状態から再生した場合は、フェード設定が働きません。**
- **スキップして頭出しした場合、シーンの先頭画像が一瞬出てから、フェードが働きます。**
- **コマ送り／コマ戻し再生やスロー再生中、サーチ再生中は、フェードは働きません。**

編集～結合（複数の動画を結合する）

複数の動画を一つにまとめることができます。
結合するには、必ず連続している複数の動画を選択してください。
静止画を結合することはできません。

❶ 結合したい複数シーンを選び、「メニュー」ボタンを押す
複数のシーンの選びかたは、P.101の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」をご覧になり、シーンを選択してください。

❷「シーン」→「編集」→「結合」を選び、決定する
確認の画面が表示されます。

❸ 結合してよい場合は「はい」を選び、決定する
結合中のメッセージが表示されたあと、選択した動画がひとつに結合され、サムネイル表示画面に戻ります。サムネイル表示は、結合前の最初のシーンが表示されます。
確認画面の 2 つのシーンは、結合する最初のシーンと最後のシーンが表示されます。



ヒント

- **確認画面で「いいえ」を選ぶと、結合を取り止めます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**
- **元に戻す場合は、結合したシーンを分割してください（☞ P.123）。**
- **フェード設定は、選択範囲の先頭の動画のインの効果と、最終の動画のアウトの効果が引き継がれます。**

ご注意 **プログラムが違う（撮影した日が違う）シーンを結合すると、電源を入れて最初のディスクナビゲーション起動時に管理情報追加のメッセージが表示されます（☞ P.156）。**
追加メッセージで「はい」を選択すると、結合したシーンが分割されてしまいます。「いいえ」を選択するとシーンは結合されますが、ディスクナビゲーションを起動するたびに管理情報追加のメッセージが表示されます。
プログラムが違うシーンを結合するときは、結合したいシーンをプレイリスト作成してから結合してください。

DVD-RAM

編集～分割（動画を分割する）

シーンを2つに分割することができます。シーンの不要な部分を削除するときは、分割してから不要なほうを削除します。シーンの一部を切り取ってプレイリストで利用することもできます。

❶ 分割したいシーンを選び、「メニュー」ボタンを押す

❷ 「シーン」→「編集」→「分割」を選び、決定する

選択したシーンの再生が始まります。

❸ 分割したい部分で本機の「選択」ボタンを押す

シーン分割の確認画面が表示されます。



画面表示ボタンを押すと、再生情報表示が表示されます。

❹ 分割してよい場合は「はい」を選び、決定する

指定した位置でシーンが分割され、サムネイル表示に戻ります。分割後の2つのサムネイルは、隣り合って並んでいます。



ヒント

- **確認画面で「いいえ」を選ぶと、分割を取り止めます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル) ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**
- **分割位置を指定するときは、サーチやコマ送りを使うと便利です（☞ P.63)。**
- **手順2のところで、分割したいシーンを再生中に「メニュー」ボタンを押すと「ジャンプ」メニューが表示されます。再生中のシーンの先頭や末尾、指定の位置にジャンプすることができます（「ジャンプ」の詳細は、P.64の「見たい場面を指定して探す（ジャンプ)」をご覧ください)。**

  ジャンプしたところでシーンを分割することもできます。
- **分割前のシーンにフェード設定をしていた場合は、インの効果は前半のシーンに、アウトの効果は後半のシーンに引き継がれます。**
- **一度分割したシーンは、結合すると元のシーンに戻ります（P.122の「編集～結合」をご覧ください)。**

ご注意

- 分割位置が、指定した位置から前後に約 0.5 秒ずれる場合があります。
- スキップが設定されているシーンは、再生できないため、分割位置を指定できません。スキップを解除してから分割してください。
- 静止画を分割しようとした場合、メッセージが表示され、分割は行なわれません。
- 分割位置がシーンの先頭・末尾の場合、メッセージが表示され、分割は行なわれません。
- 0.5 秒以下のシーンは分割できません。
- ディスクの残量が無くなると、分割できなくなることがあります。この場合は、不要な映像を削除してください。

DVD-RAM

編集〜並べ替え

プレイリスト内のシーンを移動して、並べ替えることができます。

❶ **編集したいプレイリストのサムネイルを表示させる**
P.109 のプレイリスト「切替」を参照してください。

❷ **移動したいシーンを選び、「メニュー」ボタンを押す**

❸ **「シーン」→「編集」→「並べ替え」を選び、決定する**
「移動先選択画面」が表示されます。
シーンとシーンの間に I マークが表示されます。



❹ **移動したい場所へ I マークを移動して、決定する**
「シーン並べ替え」の確認画面が表示されます。

❺ **移動してよい場合は「はい」を選び、決定する**
並べ替えのメッセージが表示されたあと、サムネイル表示画面に戻ります。







ヒント

- **連続する複数のシーンをまとめて移動するときは、P.101 の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」をご覧になり、シーンを選択してください。**
- **確認画面で「いいえ」を選ぶと、並べ替えを取り止めます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**
- **静止画も並べ替えできます。**

ご注意 **プログラムのシーンは並べ替えできません。**

5
シーン

スキップ

再生したくないシーンにスキップを設定しておくとそのシーンは再生されません。

❶ **設定したいシーンを選び、「メニュー」ボタンを押す**

❷ **「シーン」→「スキップ」→「設定」を選び、決定する**

設定中のメッセージが表示されたあと、サムネイル表示画面に戻ります。



スキップが設定されているシーンには、スキップマーク「」がついています。



スキップマーク

●スキップ設定を解除するには

スキップが設定してあるシーンを選び、手順**2**のところで「解除」を選んでください。スキップマークが消え、スキップが解除されます。

ヒント

設定または解除したいシーンが複数あるときは、P.101の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」をご覧になり、シーンを選んでください。

DVD-RAM DVD-R

選択

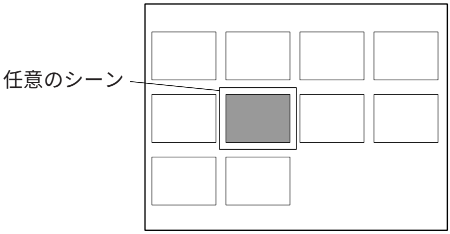
メニューを使って、連続するシーンを一度に選択できます。シーン数が多いときなど、ジョイスティックを押して選ぶのがわずらわしいときに便利です。

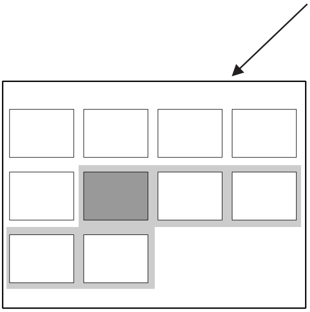
❶ 選択したいシーンの最初のシーンにカーソルを合わせる

❷「メニュー」ボタンを押す

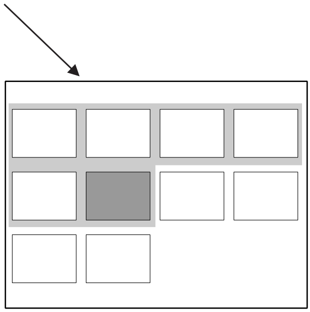
❸「シーン」→「選択」→「ここから」または「ここまで」を選び、決定する

設定内容の詳細については、P.116「編集（編集メニューを使ったシーンの選択）」を参照してください。





「ここから」を選択
任意のシーンから最後のシーンまで選択される



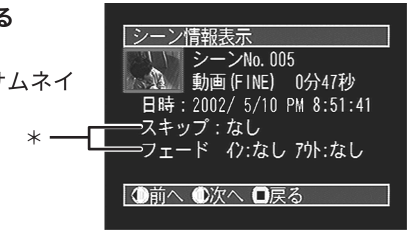
「ここまで」を選択
最初のシーンから任意のシーンまで選択される

情報表示

シーンの記録日時や記録時間、あるいは設定したフェード設定などの情報を表示できます。

❶ **情報を知りたいシーンを選び、「メニュー」ボタンを押す**

❷ **「シーン」の「情報表示」を選び、決定する**
そのシーンの詳しい情報が表示されます。
□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示に戻ります。



＊ DVD-R ディスクをお使いのときは、表示されません。

ヒント

- **任意の 1 シーンのみ表示されているときは、ジョイスティックを右へ押すと次のシーンの情報が表示され、左へ押すと前のシーンの情報が表示されます。**
- **複数のシーンを選ぶと選んだシーンの合計記録時間（静止画の場合は合計枚数）が表示されます。**



＊1 DVD-R ディスクをお使いのときは FINE/STD/LPCM のいずれかの記録モードが表示されます。
＊2 他の機器で記録したりして、記録モードが不明の場合に表示されます。
＊3 DVD-R ディスクをお使いのときは、表示されません。

ご注意 **他の機器でファイナライズしたディスクが入っているときは、シーン情報は表示されません。**

5 シーン

ディスク

DVD-RAM　DVD-R

残量表示

❶「ディスク」の「残量表示」を選び、決定する

「残量表示」の画面が表示されます。



（DVD-RAM ディスクをお使いのとき）

＊ DVD-Rディスクをお使いの場合は、最初に記録したモード（FINEまたはSTDまたはLPCM）のみ表示されます。

＊＊ DVD-R ディスクをお使いの場合は、表示されません。

❷ □（停止／キャンセル）ボタンを押す

サムネイル画面に戻ります。

ヒント

- **残量表示は、現在の記録面のみ表示されます。**
- **ライトプロテクトされたディスクでは、ディスク残量が 0 と表示されます。**

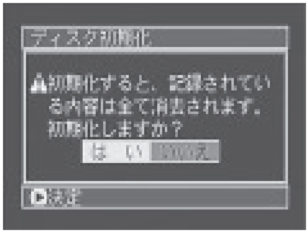
初期化

始める前に

- **電源は、ACアダプターを使ってコンセントからとってください。または充電されたバッテリーパックを取り付けてください（☞ P.48）。**
- **ディスクナビゲーションボタンを押して、ディスクナビゲーション画面を表示させます。メニューボタンを押して、ディスクナビゲーションのメニュー画面を表示してください（☞ P.102）。**

撮影済みのディスクの内容をすべて消去してディスクを再利用したい場合にも、内容を削除するのではなく、初期化してから再利用することもできます。
削除より短時間で消去できるので便利です。

❶「ディスク」の「初期化」を選び、決定する
「ディスク初期化」の確認画面が表示されます。



❷ 初期化してよい場合は、「はい」を選び、決定する
DVD-RAM ディスクの片面が初期化されます。





ヒント

- **反対側の面を初期化するときは、ディスクを裏返して手順1から繰り返してください。**
- **確認画面で「いいえ」を選ぶと、ディスクの初期化を取り止めます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**

ご注意

- **ディスクを初期化すると、記録された内容はすべて消去されます。誤って初期化しないようよく確認してから行なってください。**
- **ディスクを初期化するときは、途中で電源が切れないように、必ずACアダプターを使用してください。初期化の途中で電源が切れて中断すると、正しく初期化されません。ディスクが壊れる場合もあります。**
- **傷や汚れの多いディスクは、初期化ができない場合があります。このようなディスクは使用できません。**
- **新品のDVD-Rディスクをお使いになると、「このディスクは初期化されていません」と表示されます。表示されるメッセージに従い、初期化してください（☞ P.38）。**

DVD-RAM

管理情報更新

本機のディスクナビゲーションでは、スキップやフェードなどのシーンに関する情報が独自の方法で管理されています。本機で記録した映像データを他の機器などで編集したあと、再度本機のディスクナビゲーションで使う場合、管理情報を更新する必要があります。サムネイル表示画面でページ送りをするたびに更新しますが、他の機器で多くのシーンを編集した場合は、本機能を使って一度に更新することができるので、便利です。

始める前に

電源は、ACアダプターを使ってコンセントからとってください（☞ P.48）。

❶「ディスク」の「管理情報更新」を選び、決定する

「管理情報更新」の確認画面が表示されます。



❷ 管理情報を更新する場合は「はい」を選び、決定する

更新中のメッセージが表示され、ディスクの管理情報が更新されます。
更新中のメッセージが表示されている間、黒い画面が出ることがあります。





ヒント

- **確認画面で「いいえ」を選ぶと、管理情報の更新を取り止めます。**
- **確認画面で□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。**

ご注意

- **管理情報更新は、記録されているシーンが多い場合には、時間がかかる場合があります。**
- **管理情報を更新するときは、途中で電池が切れないように、必ずACアダプターを使用してください。管理情報更新の途中で電源が切れて中断すると、正しく更新されません。**
- **管理情報を更新しても、本機のディスクナビゲーションで使えない場合もあります。**

ファイナライズ

始める前に

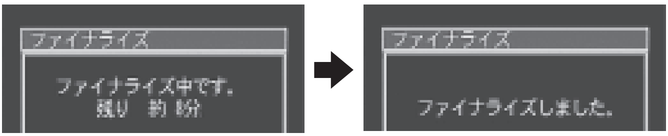
- **電源は、AC アダプターを使ってコンセントからとってください（☞ P.48）。**
- **ディスクナビゲーションボタンを押して、ディスクナビゲーション画面を表示させます。メニューボタンを押して、ディスクナビゲーションのメニュー画面を表示してください（☞ P.102）。**

本機で記録したDVD-Rディスクを 8cmDVD-Rディスク対応の DVD プレーヤーなどで再生する場合、DVD-R ディスクを本機でファイナライズする必要があります。
本機で撮影した DVD-R ディスクをファイナライズすると、対応した DVD プレーヤーで「DVD ビデオ」として再生できます（プログラムが DVD のメニューではタイトルとして登録されます）。
一度ファイナライズしたDVD-Rディスクには録画ができませんので、ご注意ください。

❶ **「ディスク」の「ファイナライズ」を選び、決定する**
ファイナライズの確認画面が表示されます。



❷ **ファイナライズして良い場合は、「はい」を選び、決定する**
ファイナライズ中のメッセージが表示され、ディスクがファイナライズされます。



ファイナライズされたディスクのサムネイル画面には Ⓕ と表示されます。



ファイナライズ済みのディスク

5 ディスク

ご注意

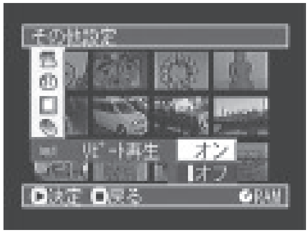
- すでにファイナライズされてあるディスクが入っている場合は、「ファイナライズ」は表示されません。
- 確認画面で□(停止／キャンセル）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。
- ファイナライズした DVD-R ディスクは、録画ができなくなります。
- ディスクをファイナライズするときは、ACアダプターを使用してください。バッテリーパックを使ってのファイナライズはできません。ファイナライズの途中で電源が切れて中断すると、正しくファイナライズされません。ディスクが壊れることもあります。
- ファイナライズにかかる時間は目安です。
- 記録時間が短いと、ファイナライズに時間がかかります。

リピート再生のオン／オフ（繰り返し再生する）

❶「その他設定」の「リピート再生」を選び、決定する

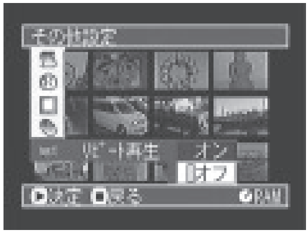
右側に選択肢が表示されます。

現在設定されている項目には、□ マークが表示されます。



❷ 設定してよい場合は「オン」を選び、決定する

リピート再生が設定されました。



❸「メニュー」ボタンを押す

サムネイル表示画面に戻ります。

リピート再生が設定されると

範囲を指定していないときは、最後のシーンの再生が終わると、最初のシーンからすべてのシーンの再生が繰り返されます。
範囲を選択していたときは、その範囲の再生が繰り返されます。
任意のシーンを選ぶときは、P.101の「任意のシーンを選ぶ」「連続するシーンをまとめて選ぶ」を参照してください。

リピート再生を解除するには

手順 **2** の選択画面で「オフ」を選んでください。
リピート再生が解除されます。

ヒント

- **リピート再生の解除は、電源を切ったり、EJECT ボタンを押しても解除されます。**
- **再生を終了するには □(停止／キャンセル) ボタンを押します。ただし、リピート再生の設定が解除されるわけではありません。**
- **静止画のリピート再生もできます。**

他の機器と接続する

本機をテレビなどのAV機器に接続したり、DVD-RAMディスクのデータをパソコンに取り込む方法を紹介します。

テレビで見る

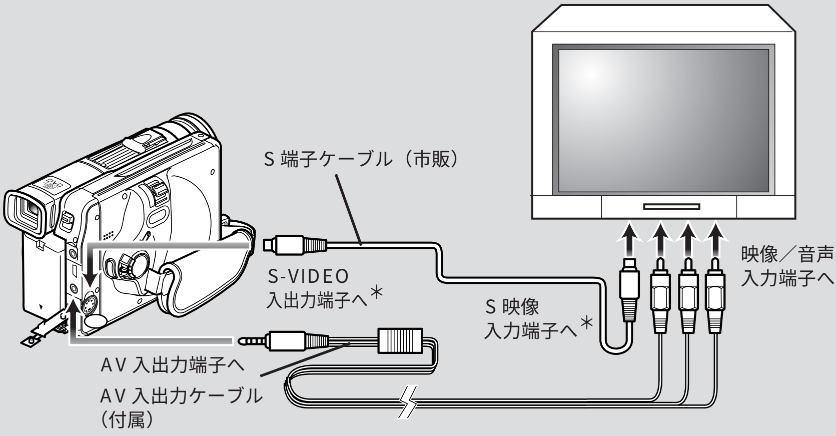
本機をテレビにつないで、撮影した映像や撮影中の映像を見ることができます。
ディスクナビゲーションを使った編集や再生時にも便利です。

始める前に

- **ACアダプターを使って、コンセントから電源をとってください。または、充電されたバッテリーパックを取り付けてください（☞ P.48）。**
- **本機で録画したディスクを入れてください（☞ P.57）。**

テレビにつなぐ

付属の AV 入出力ケーブルを使って本機とテレビを下の図のように接続します。



＊テレビに S 映像入力端子がある場合、つなぐことができます。

ヒント

S 端子ケーブルでつなぐと、よりきれいな映像をお楽しみいただけます。

ご注意

- **接続する前に、必ずテレビの音量が下がっていることを確認してください。テレビのスピーカーから「ピーッ」という音（ハウリング）が出ることがあります。**
- **AV入出力ケーブルはななめに差し込むと端子を破損するおそれがあります。まっすぐに差し込んでください。**
- **ディスクを取り出すときは、S 端子ケーブルを外してから取り出してください。**

テレビで見る

❶ テレビの電源を入れ、入力切替を「ビデオ」にする
テレビの入力切替の方法は、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

❷ 本機の電源スイッチを「🎥 動画」または「□ 静止画」に合わせる
本機の映像がテレビに表示されます。同時に本機の液晶モニターまたはビューファインダーでも映像を確認できます。

❸ 再生や撮影、編集を行なう
再生や撮影、ディスクナビゲーションでの編集など、テレビ画面で確認しながら操作できます。

ヒント

- **音量の調整はテレビ側で行なってください。**
- **テレビで見ながら操作するときはリモコンを使うと便利です。ただし、当社製のビデオデッキをお使いの場合は、本機のリモコンで動作することがあるので、その場合はビデオのリモコンコードを「VTR2」以外に変更してお使いください。**
- **テレビの画面に再生中や録画中の情報も表示されますが、録画中の情報のみ表示しないようにすることもできます。P.88の「画面表示出力」の設定をご覧になり、切り替えてください。**

ご注意

- **複製禁止（コピーガード）処理されたディスクを再生すると、テレビに映像は表示されません。**
- **ワイドテレビ（画面比率16：9）をお使いで、テレビの設定がワイドモードに設定してあるとき、ディスクナビゲーション画面が誤動作を起こす場合があります。テレビのワイドモードの設定を解除してください（設定の方法はテレビの取扱説明書をご覧ください）。**

他の AV 機器からの映像を録画する

他のビデオやカメラなどでテープなどに記録した映像や音声を、本機のディスクに録画することができます。

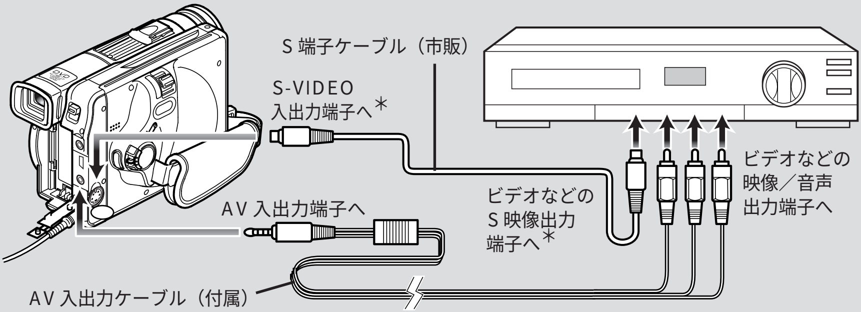
始める前に

- **本機と他の機器を接続するときは、両方とも電源を切って接続してください。**
- **本機は、AC アダプターを使ってコンセントから電源をとってください（☞ P.48）。**
- **本機に記録可能なディスクを入れてください（☞ P.26）。**

DVD-RAM　DVD-R

他の AV 機器と接続する

付属の AV 入出力ケーブルまたは市販の S 端子ケーブルを使って、本機と他の AV 機器を下図のように接続します。



＊接続する機器に S 映像出力端子がある場合、つなぐことができます。

ヒント

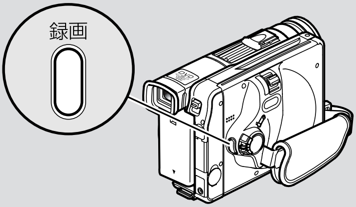
- **S 端子ケーブルでつなぐと、よりきれいな映像をお楽しみいただけます。**
- **S 端子ケーブルで接続した場合、S 映像の信号が優先されます。**

ご注意

- **他の機器から本機に録画中に途中で電池が切れないよう、必ず AC アダプターを使って、コンセントから電源をとってください。**
- **本機で動画撮影する場合は、AV 入出力ケーブルや S 端子ケーブルを他の機器の出力端子に接続しないでください。他の機器の音声が本機にもれることがあります。**
- **当社製のビデオデッキをお使いの場合は、本機のリモコンで動作することがあります。当社製のビデオデッキから映像を録画する場合は、ビデオのリモコンコードを「VTR2」以外に変更してお使いください。**

DVD-RAM　DVD-R

他のビデオカメラや他の AV 機器から録画する



❶ **本機の入力切替を「外部」にする**
P.85「入力切替」を参照して、切り替えてください。

❷ **接続した機器の電源を入れ、映像の再生を開始する**
本機の液晶モニターに映像が映ります。

❸ **本機の「録画」ボタンを押す**
本機で録画が始まります。
録画するときの操作方法は、「動画（ビデオ）を撮る」と同じです（☞ P.57）。

ヒント

DVD-RAMディスクをお使いになると、静止画の撮影もできます。詳細については、P.86の「静止画外部入力」を、操作のしかたについては、P.59の「静止画を撮る」を参照してください。

ご注意

- **録画した内容は、カメラで撮影した映像を再生するときと同様に再生することができます。**
- **「入力切替」の設定は、電源を切ると「カメラ」に戻ります。**
- **個人でビデオカメラにより撮影した映像以外は、ほとんどの場合が著作権保護のための複製禁止信号（コピーガード信号）により録画が禁止されています。本機では録画できません。**

  DVD ビデオ・LD・セルビデオ・レンタルビデオ・デジタル衛星放送などが著作権保護された代表的な映像です。
- **個人でビデオカメラにより撮影した映像など複製禁止信号のない映像であっても、信号の状態によっては正常に録画できないことがあります。**
- **記録中にテレビなどのチャンネルを切り替えたり、ビデオセレクターなどで信号を切り替えたりして入力信号が途切れると、正常に記録できません。**

パソコンと接続するときの注意事項

パソコンから本機のディスクにアクセス中はケーブル類の抜き差しはしないでください。
- 充電／アクセスランプが点滅しているときにPC接続ケーブル（PC編集キット（別売）に同梱）や電源コードを抜き差しすると、データが壊れます。

次のようなときはパソコンへの接続モードは動作しません
- 本機の電源が「切」のとき
- ディスクが本機にセットされていないとき

次のようなときはパソコンで表示されるアイコンが CD-ROM になります
- DVD-RAM ディスクまたは DVD-R ディスクがセットされていないとき
- フォーマットされていないDVD-RAM ディスクや、UDF フォーマット以外のディスクが本機にはいっているとき
- ファイナライズされていない DVD-R ディスクが入っているとき

次のようなときはパソコンへの接続モードが動作しないことがあります
- 本機以外でフォーマットした DVD-RAM ディスクがはいっているとき
- USB HUB を経由して接続したとき
- 同一の USB バス上に、本機以外の USB デバイスを接続したとき

次のようなときはパソコンへの接続モードを使用するときに一度PC接続ケーブルを抜いて差し直す必要があります
- 接続したまま、パソコンをサスペンド状態にしたとき

パソコンと接続中は本機での操作で次の操作はできません
- 本機の操作ボタンによるカメラの操作
- 電源スイッチによる電源切

次の機能はサポートしません
- AV データ以外の一般ファイルの書き込み動作
- 本機にはいっているディスクへの書き込みと読み出しを同時に行なうこと
- ドライブの圧縮やディスクユーティリティプログラム
- PC 編集キットに添付されているアプリケーション以外でのディスク書き込み動作
- パソコンからのディスクフォーマット

その他、次のようなことにご注意ください
- 本機で表示される動画モードや再生状態表示、およびフェード設定やタイトル表示などはパソコンに転送されません。
- 本機で初期化した DVD-RAM ディスクのボリューム名は、パソコン上で“ DVD CAMERA ”と表示されますが、本機以外の機器で初期化された DVD-RAM ディスクのボリューム名は初期化した機器の仕様によります（日立マクセル製「DRMS-V28R」の場合は、「MX80」と表示されます）。
- 高温の環境で長時間連続使用をしないでください。
- 本機を使ってパソコンから DVD-R ディスクに記録する場合は、本機で初期化する前のディスクをお使いください。
- 本機を使ってパソコンからDVD-RAMディスクに記録する場合は、新品のディスクまたは本機で初期化したディスクをお使いください。
- 本機で記録したときにできるフォルダやファイルは絶対に編集しないでください。移動や削除、名前の変更を行なうと、本機で再生できなくなります。
- パソコンでディスクのファイナライズやフォーマット（初期化）を行なわないでください。本機で使用できないディスクになってしまうことがあります。

パソコンにデータを取り込む

本機で記録したデータは、パソコンに取り込むことができます。
データを取り込むためにはいくつかの方法がありますが、最新の関連情報は、インターネットのウェブサイト（http://dvd.hitachi.co.jp/）でご覧になってください。

ご注意 **インターネット上のウェブサイトのアドレスは2002年7月1日現在のアドレスです。変更する可能性がありますのでご了承ください。**

DVD-RAM DVD-R

PC編集キット（DZ-WINPC3（別売））を使用する

PC編集キット（DZ-WINPC3）を使用することで、本機で撮影したデータをパソコン＊に取り込むことができます。
また、パソコンで編集した映像をディスクに書き込むこともできます。
詳しくは、PC編集キット（DZ-WINPC3）の取扱説明書をご覧ください。

＊ パソコンの種類は個人で組み立てたものを含め、極めて多くの種類があります。日立では動作の確認がとれたパソコンをインターネットのウェブサイトで随時更新しています。また、お使いのパソコンがPC編集キットの使用が可能かどうかは、下記の「PC編集キット（DZ-WINPC3）を使用するための条件」やカタログ、インターネット（http://dvd.hitachi.co.jp/）の情報をご覧ください。

● PC編集キット（DZ-WINPC3）を使用するための条件

PC編集キット（DZ-WINPC3）を使って本機をパソコンに接続するには、以下のような条件があります。

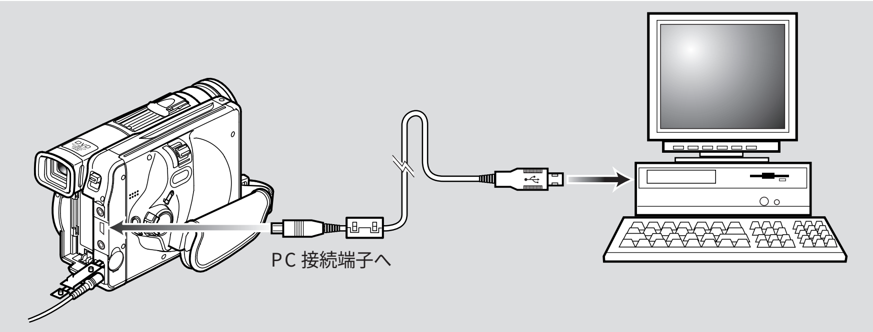
- 日本語Windows 98／98 Second Edition／Me／2000 Professional／XP
- IBM PC／AT互換機
- USB端子（より高速に取り込むには、USB2.0端子が必要です）
- CD-ROMまたはDVD-ROMドライブを装備（インストール時に使用）

● PC編集キット（DZ-WINPC3）に含まれるもの

- PC接続ケーブル
- DVDカメラ用USBデバイスドライバソフト（本機では使用しません）
  DVDカメラ用USBデバイスドライバソフトは、本機に同梱のもの（CD-ROM）をお使いください。
- UDF2.01ファイルシステム（Instant Write）
- 静止画活用ソフト（蔵衛門8デジブック、Photo Explorer Lite）
- 動画編集・DVDライティングソフト（DVD Movie Writer SE for DVDカム）
- DVD再生ソフト（Power DVD XP）

● PC 接続ケーブルでパソコンと接続する

PC編集キット（DZ-WINPC3）に入っているPC接続ケーブルを使って、本機とパソコンを下の図のように接続します。USBデバイスドライバはDZ-WINPC3同梱のものではなく、本機に同梱のものをお使いください（☞ P.143「USBデバイスドライバをインストールする」）。



ご注意

- **PC接続ケーブルから本機へは電源が供給されません。電源はACアダプターをお使いください。**
- **パソコンと接続するときは、AV入出力ケーブルなど、他のケーブルを外してください。**
- **本機とパソコンを接続すると、ビューファインダーや液晶モニターには何も表示されません。充電／アクセスランプは、アクセスしているときだけ点灯または点滅表示します。**
- **本機で記録した DVD-R ディスクのデータをパソコンで読み出す場合、使用する前に本機で DVD-R ディスクをファイナライズしてください（☞ P.132）。**
- **元のディスクは、バックアップとして大事に保管しておいてください。**
- **パソコンと本機を接続してのご使用は、約30℃の環境で約30分を目安に行なってください。**
- **すでに DVD-RAM ドライブが装備されたパソコンをお使いの場合は、お使いのUDFファイルシステムをPC編集キット（DZ-WINPC3）に含まれるUDF2.01ファイルシステムに変更してください。**
- **本機をパソコンの USB1.1 端子に接続した場合、データの転送速度は USB2.0 端子に接続した場合より遅くなります。**

DVD-RAM　DVD-R

USB デバイスドライバをインストールする

別売のPC編集キット(DZ-WINPC3)を本機で使用するとき、本機に同梱のUSBデバイスドライバを使用します。

> ご注意　**PC 編集キット（DZ-WINPC3）の USB デバイスドライバは、本機ではご使用になれません。**

❶ **USB デバイスドライバ CD-ROM（本機に同梱）をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入する**
このとき起動している他のアプリケーションはすべて終了してください。

❷ **本機の電源を入れる**

❸ **本機とパソコンを PC 接続ケーブルで接続する**
接続のしかたは、P.142 を参照してください。

以下、各 OS 別に USB デバイスドライバのインストール方法を説明します。

- **Windows 98 ／ 98 Second Edition → P.144**
- **Windows Me → P.145**
- **Windows 2000 Professional → P.146**
- **Windows XP → P.148**

●Windows 98／98 Second Editionの場合

❹「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、「次へ」をクリックする



❺「検索場所の指定」をチェックして、「次へ」をクリックする

「フロッピーディスクドライブ」および「CD-ROMドライブ」「Microsoft Windows Update」のチェックは外しておいてください。

検索場所は「参照」ボタンを押して、CD-ROMのなかの「Drivers￥Win98」フォルダを指定します（右図は、CD-ROMドライブがE:の場合の例です）。



❻「次へ」をクリックする



❼「完了」をクリックする

本機がCD-ROMデバイスとして認識されます。



● Windows Me の場合

❹「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、「ドライバの場所を指定する」を選択し、「次へ」をクリックする



❺「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択して、「リムーバブルメディア」をチェックを外し、「検索場所の指定」をチェックする



検索場所は「参照」ボタンを押して、CD-ROM のなかの「Drivers￥Win Me」フォルダを指定します
（右図は、CD-ROM ドライブが E:の場合の例です）。

❻「次へ」をクリックする

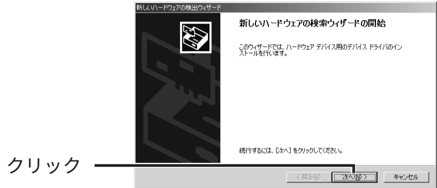


❼「完了」をクリックする
本機が CD-ROM デバイスとして認識されます。

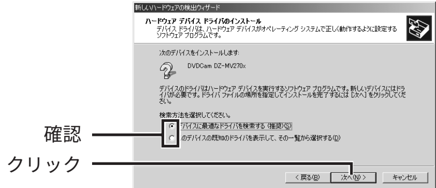


●Windows 2000 Professionalの場合

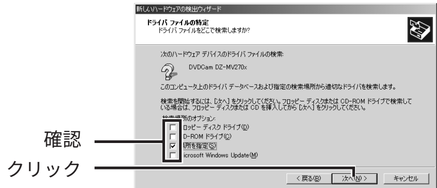
❹「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、「次へ」をクリックする



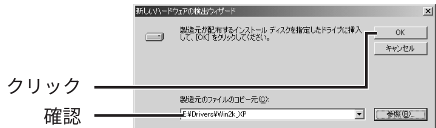
❺「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択して、「次へ」をクリックする



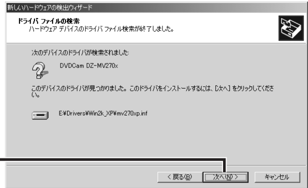
❻「場所を指定」をチェックして、「次へ」をクリックする
「フロッピーディスクドライブ」および「CD-ROMドライブ」「Microsoft Windows Update」のチェックは外しておいてください。



❼右図のようなダイアログが表示されたら、「参照」ボタンを押してCD-ROMのなかの「Drivers￥Win2k_XP」フォルダを指定する
（右図は、CD-ROMドライブがE:の場合の例です）

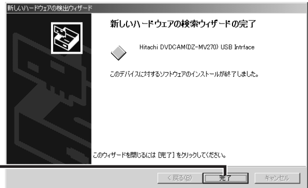


❽「次へ」をクリックする



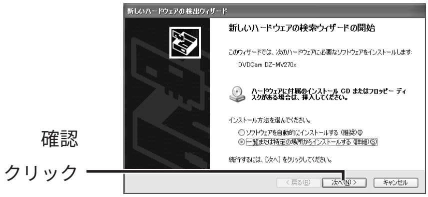
❽「完了」をクリックする

本機が CD-ROM デバイスとして認識されます。



● Windows XP の場合

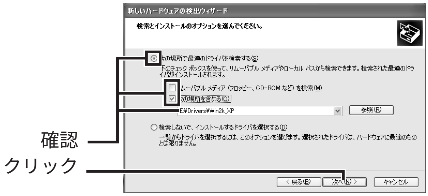
❹「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」をクリックする



❺「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択し、「次の場所を含める」をチェックして、検索場所を指定したあと、「次へ」をクリックする

「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）を検索」のチェックは外しておいてください。

検索場所は「参照」ボタンを押して、CD-ROM のなかの「Drivers￥Win2k_XP」フォルダを指定します（右図は、CD-ROM ドライブが E:の場合の例です）。



❻「続行」をクリックする



❼「完了」をクリックする

本機が CD-ROM デバイスとして認識されます。



DVD-RAM　DVD-R

ディスクをパソコンで使用する

使用するディスクに合ったパソコンをお持ちの場合は、ディスクをカートリッジやキャディケースから取り出して、直接パソコンで使用することができます。

●撮影した静止画を活用する（DVD-RAM ディスク使用時のみ）

静止画は JPEG 画像（1280 × 960 画素）*としてディスクの DCIM─100HPNX1 フォルダ内に記録されています。JPEG画像に対応したアプリケーションでお楽しみください。

＊外部入力で記録した静止画の JPEG 画像は 640 × 480 画素です。

●撮影した動画を活用する

● DVD-RAM ディスクをお使いの場合

動画は DVD ビデオレコーディング規格**に準じて記録されています。
下記の条件を満たしているパソコンで使用できます。

- 4.7GB の DVD-RAM ディスク対応
- 8cm ディスク対応の DVD-RAM（RAM/R）ドライブ付き
  UDF 2.01 ファイルシステム入り

再生や編集をする場合は、DVDビデオレコーディング規格に対応したアプリケーションソフトをお使いください。

● DVD-R ディスクをお使いの場合

動画は DVD-Video 規格に準じて記録されています。
下記のいずれかのドライブが付いているパソコンで使用できます。

- 8cm ディスク対応の DVD-ROM ドライブ
- 8cm ディスク対応の DVD-RAM（RAM/R）ドライブ
- 8cm ディスク対応の DVD-R/RW ドライブ

再生や編集をする場合は、DVD-Video規格に対応したアプリケーションソフトをお使いください。

＊＊ DVD ビデオレコーディング規格とは、1999 年に DVD フォーラムで策定された DVD-RAM などの書き換え型 DVD ディスクを使ったビデオ録画のための統一規格で、再生専用の DVD-Video規格をもとに、映像のリアルタイム書き込み、映像の追加書き込み、編集などの機能を規格化したものです。

ヒント

パソコンで編集した映像を、DVD-RAM ディスクや DVD-R ディスクに書き込むことができます。

ご注意

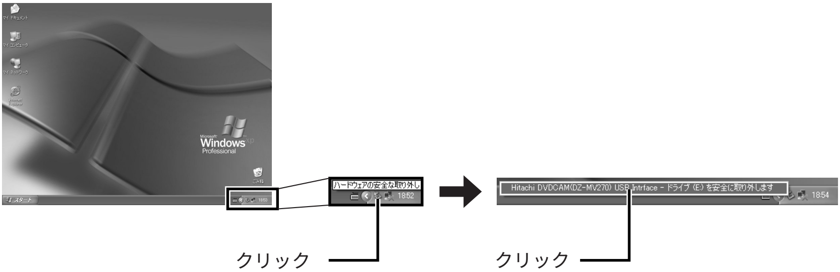
- **パソコンで編集した映像を新しい DVD-R ディスクに書き込む場合は、ディスクを本機で初期化しないでください。**
- **本機で撮影した DVD-R ディスクを直接パソコンで利用する場合、ディスクを本機でファイナライズしてください（☞ P.132）。**

●パソコン接続の終了（PC 接続ケーブルの取り外し）

❶ **本機のディスクアクセスランプが消えていることを確認する**
パソコンへのファイル転送が終了していることを確認します。

❷ **本機から PC 接続ケーブルを抜く＊**
パソコン接続が終了し、通常のカメラ撮影状態に戻ります。

＊ Windows 2000、Windows XP または Windows Me をお使いの場合は、“ハードウェアの取り外し”を行なってから PC 接続ケーブルを本機から抜いてください。

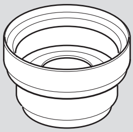


参　考

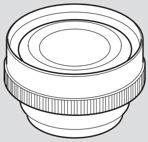
別売品の紹介

カメラアクセサリー

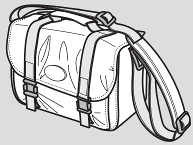
ワイドコンバージョンレンズ（DZ-WL1）



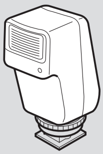
テレコンバージョンレンズ（DZ-TL1）



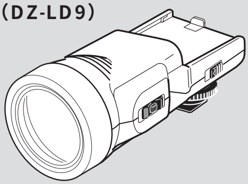
キャリングケース（VW-CB280SB）



ビデオフラッシュ（DZ-FLH3）



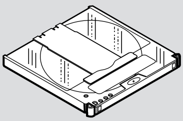
ビデオライト（DZ-LD9）



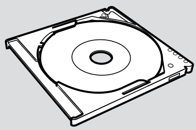
- ビデオライトをご使用になるときは、別途バッテリーパック（DZ-BP16 または DZ-BP28）が必要です。
- 別売のアクセサリーをご使用になるときは、各アクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

ディスク

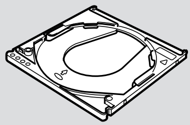
8cm DVD-RAM ディスク（DRMS-V28R）（日立マクセル製）



8cm DVD-R ディスク（DR30.1P）（日立マクセル製）

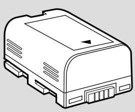


DVD カメラ専用ディスクキャディケース

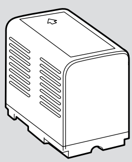


電　源

バッテリーパック（DZ-BP16）7.2V／1600mAh

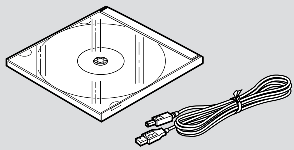


バッテリーパック（DZ-BP28）7.2V／2800mAh



その他

PC 編集キット（DZ-WINPC3）



お手入れのしかた

本機のお手入れをするときは、必ず電源を切ってください。

液晶モニターやレンズの汚れは

乾いた柔らかい布などでふき取ってください。液晶モニターをふくときには、強く押したり、ひっかいたり、衝撃を与えないようご注意ください。傷ができたり、表示ムラができることがあります。液晶モニターが壊れるおそれもあります。

本体ケースをベンジンやシンナーでふかない

本体ケースの塗装がはげたり、変質することがあります。本体ケースの汚れは、固く絞った布などでふき取ってください。化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きに従ってください。

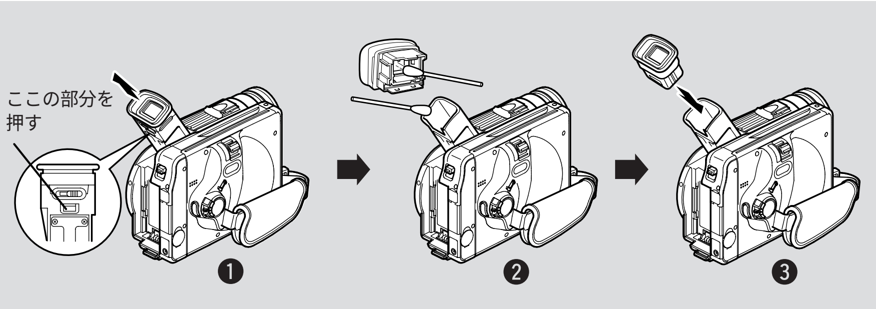
ビューファインダーのレンズにゴミが付着したときは

綿棒などでふき取ってください。強くこすると傷ができるおそれがあります。

❶ ビューファインダーの裏側にあるツメを押し、アイカップを取り外す

❷ ビューファインダー内のそうじする
綿棒などのやわらかいもので、そうじしてください。

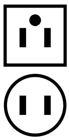
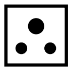
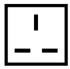
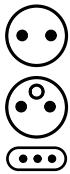
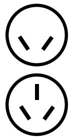
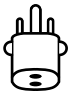
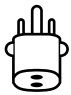
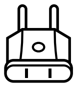
❸ 取り外したアイカップを取り付ける
アイカップの向きを確認して、正しく取り付けてください。
カチッと音がするまで、ゆっくりと押し込んでください。



海外で使うとき

本機は海外でもお使いいただけます。付属のACアダプターはAC100～240V・50／60Hzの電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状の異なる国では、コンセントの形状に合った市販の変換プラグアダプターをお求めのうえ、お使いください。各国のコンセントの形状については、旅行代理店などでおたずねください。

●コンセントの形状と変化プラグの種類

タイプ	A	B	BF	C	S
コンセントの形状	 主に北米・南米・グアム・サイパン		 イギリスなど	 主にヨーロッパ	 主にオーストラリア
変換プラグ	**不要です。そのままコンセントに差し込んでください。**				

●テレビについて

再生映像をテレビに接続してご覧になる際は、日本と同じカラーテレビ方式（NTSC方式）で、映像・音声入力端子付きのテレビであれば、付属のAV入出力ケーブルを使って接続することができます。

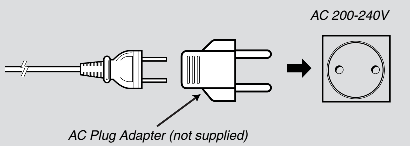
日本と同じカラーテレビ方式（NTSC方式）を採用している国または地域（五十音順）

・アメリカ合衆国	・キューバ	・コロンビア	・チリ	・ハイチ	・パナマ	・ベネズエラ	・ミャンマー
・エクアドル	・グアテマラ	・スリナム	・ドミニカ	・バハマ	・フィリピン	・ペルー	・メキシコ
・エルサルバドル	・グアム	・大韓民国	・トリニダード・トバゴ	・バミューダ	・プエルトリコ	・ホンジュラス	
・カナダ	・コスタリカ	・台湾	・ニカラグア	・バルバドス	・米領サモア	・ボリビア	

・本機は国内仕様です。付属の保証書は国内のみ有効です。万一海外で故障や不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用の補償については、ご容赦ください。

Note:

The AC adapter can be used around the world. An AC plug adapter is required in some foreign countries. If you need one purchase it from your Hitachi distributor.



メッセージが表示されたら

操作の途中でメッセージが表示されることがあります。
メッセージが表示されたときには、その内容に応じて、適切に対処してください。

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
ディスクに保存中です。	撮影した映像をディスクに保存しています。 メッセージが消えたら、使用を開始できます。	57 59
ディスク認識中です。	正しいディスクが入っているか、本機がチェックしています。 メッセージが消えたら、使用を開始できます。日付が変わったときは、このメッセージが少し長く表示されます。	—
ディスクを入れて下さい。	本機、またはディスクを温度の低いところから温かいところへ移すと、カメラのレンズまたはドライブに露つきが発生してこのメッセージが表示されることがあります。 ディスクを入れたまま、電源を切った状態でなるべく乾燥した場所に1～2時間以上、放置してください。	14
	ディスクが入っていません。 ディスクを入れてください。	36
ディスク残量がなくなりました。	ディスクがいっぱいになり、これ以上記録することはできません。	32
①エラーが発生しました。電源を入れ直してください。 ②エラーが発生しました。ディスクを入れ直してください。 ③エラーが発生しました。エラーコード XXXX 取扱説明書を確認してください。	エラーが発生しました。 下記の方法で修復を試みてください。 ① 電源を切り、バッテリーパックや AC アダプターを付け直してから、もう一度電源を入れてください。 ② 電源を切り、ディスクを入れ直してください。そのあと、もう一度電源を入れてください。 ③ 番号（XXXX）をお控えの上、お買い上げの販売店へご連絡ください。 結露が発生している可能性があります。乾いてからお使いください。	36 43 48 14
④ERROR XXXX	④上記の①と②の方法で修復を試みてください。それでも同じ表示が出るときは番号（XXXX）をお控えの上、お買い上げの販売店へご連絡ください。	
管理情報エラーが発生しました。	記録されている映像と、シーン情報の不整合が生じている可能性があります。管理情報更新を行なってください。	131
	ディスクが汚れているなどの可能性があります。ディスクを取り出し指紋やほこりなどを落としてからご利用になるか、別のディスクをお使いください。	28
ディスクエラーが発生しました。	ディスクが汚れているなどの可能性があります。ディスクを取り出し指紋やほこりなどを落としてからご利用になるか、別のディスクをお使いください。	28
	本機以外の機器で編集して記録情報の不整合が生じている可能性があります。ディスクを初期化してからご利用になるか、別のディスクをお使いください。	130

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
登録シーンが全て削除されたため、編集されたプレイリストを削除しました。	プレイリストのシーンがすべて削除されました。	115
ライトプロテクトされています。 ライトプロテクトを解除してください。	ライトプロテクトされたディスクが入っています。 カートリッジのライトプロテクトを解除してください。 それでもこのメッセージが表示される場合は、本機以外の機器でソフトウェアプロテクトがかかっている可能性があります。その場合はソフトウェアプロテクトをかけた機器でソフトウェアプロテクトを解除してください。	31
バッテリが消耗しています。 交換してください。	充電したバッテリに交換してください。 または、ACアダプターをご使用になり、コンセントから電源をとってください。	44 48
結合するシーンが複数選択されていません。 シーンを複数選択してから結合してください。	結合したいシーンを２シーン以上範囲選択してから結合してください。	122
選択範囲に静止画が含まれているため結合できません。	動画のみを選択してから結合してください。	122
登録可能なシーン数を超えています。 シーンを分割できません。	登録されているシーン数が登録可能な上限に達しています。別のシーンをいくつか削除してください。	113 115
登録可能なシーン数を超えています。 シーンを登録できません。	プレイリストに登録されているシーン数が登録可能な上限に達しています。別のシーンをいくつか削除してください。	113 115
シーンを削除できません。	分割などの編集を行ったシーンを削除する際に起こる可能性があります。分割したシーンを結合してから削除してください。	122
ディスク内に管理情報がないシーンがあります。管理情報を追加しますか？	本機以外の機器で編集されたディスクを使用したり、本機で結合などの編集を行なうと、プログラムやプレイリストの先頭のサムネイルを表示できなくなる場合があります。確認画面で「はい」を選択してください。ディスクナビゲーション起動後に必要に応じて自動的にサムネイルを生成します。	122
いくつかの管理情報を追加できませんでした。	登録されているシーン数が登録可能な最大数を上回っています。いくつかのシーンを結合するか、削除してください。	113 115
このディスクは初期化されていません。 初期化しますか？	パソコンなどで初期化したディスクではありませんか？本機でこのディスクを使う場合は「はい」を選択して、初期化を行なってください。	130
ディスクエラーが発生しました。初期化しますか？	パソコンなどで初期化したディスクではありませんか？初期化中に中断したディスクではありませんか？本機でこのディスクを使う場合は「はい」を選択して、初期化を行なってください。	130
ディスクエラーが発生しました。 初期化できませんでした。	ディスクが汚れているなどの可能性があります。ディスクを取り出し指紋やほこりなどを落としてからご利用になるか、別のディスクをお使いください。 また、初期化が途中で中断されたディスクを再度入れたときにも、表示されることがあります。このようなときは、別のディスクをお使いください。	28

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
ディスクエラーが発生しました。 ディスクを入れたまま電源を入れ直してください。	映像ファイル編集中にディスクエラーが発生した可能性があります。使用中のディスクを本機に入れたまま電源を切り、ACアダプターを接続後、再度電源を入れてください。映像ファイルの修復を行ないます。	48
ディスク残量が不足しているため実行できません。	不要な映像を削除してからご利用になるか、別のディスクをお使いください。	119
ディスクが高温のため処理を継続できません。 しばらく間をおいてから実行してください。	本機内の温度が高温になっています。本機内の温度が高温になると正常にディスクへの書き込みやディスクからの読み込みができない可能性があります。電源を切って、しばらくお待ちください。	54
処理を中断しました。	複数のシーンを処理しているときに □（停止／キャンセル）ボタンを押して中断したときなどに表示されます。	108
ACアダプターを使用してください。電源を切ってください。	バッテリーパックを使っていると、映像ファイルの修復はできません。手元にACアダプターがない場合は、ディスクを取り出し、裏面または他のディスクをお使いください。取り出したディスクを修復するには、後で本機にディスクを挿入し、AC アダプターを接続してから行なえます。	48
ACアダプターを使用してください。	バッテリーパックを使っていると、ファイナライズできません。ACアダプターをお使いください。	48 133
① 映像ファイルの一部にエラーを検出しました。修復を行いますか？ ② 映像ファイルにエラーを検出しました。修復を行いますか？ ③ 映像ファイルの一部修復に失敗しました。全修復を行ないますか？	映像記録中や編集（シーン削除・シーン分割・結合・プレイリスト作成など）中に誤って電源を切るなどして、システムがファイル書き込み処理を正常に終了できなかった可能性があります。 「はい」を選択すると、自動的に映像ファイルの修復を行ないます。 「いいえ」を選択しても、次に電源を入れたときに再び同様なメッセージが表示されます（ディスク認識中にディスクは取り出さないでください。ファイル修復機能が働きません）。 画面の指示に従ってください。このときに以下のような注意事項があります。 ・電源を切られたタイミングによっては、修復できない場合があります。 ・他のレコーダーなどで記録されたデータが含まれると、正常に修復できない場合があります。 ・不具合箇所の一部削除などにより、修復されたデータは元の記録内容と異なる場合があります。 ・修復されたデータ（部分修復の場合は修正箇所のみ）については、修復実行時の日時情報が付加されるため、元の日時情報は失われます。 ・全動画→全静止画の順で修復が行なわれるため、記録内容の前後関係が失われる場合があります（メッセージ ②③ の場合のみ）。	—
映像ファイルの修復に失敗しました。 ディスクを交換してください。	修復しようとしているDVD-Rディスクに異常が発生しました。両面ディスクをお使いのときは、ディスクの反対面をお使いください。片面ディスクをお使いのときは、ディスクを交換してください。	—
映像ファイルの修復に失敗しました。ディスクを初期化するか交換してください。	修復しようとしている DVD-RAM ディスクに異常が発生しました。ディスクを初期化してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、ディスクの記録面を変えてください（両面ディスクをお使いのときは、ディスクの反対面をお使いください。片面ディスクをお使いのときは、ディスクを交換してください）。	130
記録データがありません。	１シーンも記録されていない状態で、メニューが押された場合に表示されます。	—
プレイリストが登録されていません。	プレイリストが 1 つも登録されていない状態で、プレイリスト切替を選んだ場合に表示されます。	109

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
プロテクトされたシーンが含まれます。シーンを削除しますか？	本機以外の機器でソフトウェアプロテクトがされている可能性があります。その場合はソフトウェアプロテクトをかけた機器でソフトウェアプロテクトを解除してください。	—
登録可能なプレイリスト数を超えています。	既にビデオレコーディング規格上限値まで登録済みの場合で、プレイリスト作成で新規もしくは編集が選ばれた場合に表示されます。	108
複数シーン選択時には実行できません。	複数シーン選択時に、分割や、サムネイル変更を実行した場合に表示されます。	101
プログラムのシーンは移動できません。	プログラムが選択されているときに、シーンの並び替えを実行した場合に表示されます。	103
① このディスクは初期化されていません。カメラで撮影するには初期化が必要です。	カメラ用に初期化されていないDVD-Rディスクを挿入したときに表示されます。	38
②ただし、PC接続端子から記録する場合は初期化しないでください。		
③ 初期化しますか？		
DVD-R ディスクの場合、一旦記録した後の動画モードの変更はできません。	DVD-Rディスクの場合、一度記録した後の動画モードの変更はできません。	32
ファイナライズが途中で中断された可能性があります。ファイナライズを行いますか？	ファイナライズ途中に停電などで電源が切れたあとに、電源投入・ディスク挿入をした場合に表示されます。 ファイナライズを行なう場合は「はい」を選び、再度ファイナライズを行なってください。	132
ディスクエラーが発生しました。ファイナライズできませんでした。	ファイナライズ中にディスクエラーが発生し、ファイナライズに失敗したときに表示されます。ディスクを交換してください。	132
登録可能なシーン数を超えています。シーンを移動できません。	登録可能なシーン数を超えた場合で、シーン移動をしようとしたときに表示されます。	97 125
先頭では分割できません。	シーンの先頭と末尾では、分割できません。	123
末尾では分割できません。		
静止画は分割できません。	静止画の分割はできません。	124
選択シーンが連続していないため、結合できません。	選択シーンが連続していないときシーンの結合はできません。	122
プレイリスト中の関連シーンも削除されます。シーンを削除しますか？	シーン削除の際に表示されます。	119
ディスクが初期化されていません。	ディスクが初期化されていないか、壊れている可能性があります。 このメッセージが出たら、必ず本機で初期化してからお使いください。 本機で使用したディスクでも、再度初期化が必要になる場合もあります（初期化するとディスクに記録されている内容はすべて消去されます）。 このメッセージが出たら、初期化してみてください。それでも同じメッセージが表示される場合は、ディスクが壊れている可能性があります。別のディスクを使用してください。	130

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
記録はできません。	本機に入力されている映像信号にコピーガードがかかっている可能性があります。 映画などの映像ソフトには、コピー防止のためのガードがかかっているものがあります。このような映像は、本機で録画することはできません。	139
このディスクには記録できません。	本機で使用できないディスクが入っているか、壊れている可能性があります。 ディスクの種類が正しいか確認してください。また、ディスクが書き込み禁止になっていないか確認してください。	27 31
このディスクは使用できません。 ディスクを交換してください。	本機で使用できないディスクが入っています。ディスクの種類が正しいか確認してください。	27
静止画の記録はできません。	DVD-R ディスクを使用していませんか？ DVD-Rディスクには静止画の記録はできません（パソコンからの記録を除く）。 本機で静止画を記録する場合は、DVD-RAM ディスクをお使いください。	26
このディスクはPAL方式で記録されています。 ディスクを交換してください。	本機はNTSC 方式で記録したディスクのみ使用できます。 PAL 方式で記録されたディスクは使用できません。	—

故障かな…と思ったら

修理を依頼する前に、下記のことをお調べください。それでも具合が悪いときは、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、アフターサービスについては、P.166 をご覧ください。

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
電源について	電源を入れてもすぐに切れる	バッテリーパックは充電されていますか？ バッテリーパックを充電してください。	44
	電源を入れると、液晶モニターがついたり消えたりする		
	途中で電源が切れる	パワーセーブの設定が「オン」になっていませんか？ 「オン」に設定してあると、電源を入れたままの状態で撮影や再生をしないで5分以上経過すると、自動的に電源が切れてしまいます。電源スイッチを「電源／切」に合わせて、再度電源を入れてください。自動で電源を切らないようにするためには、パワーセーブの設定を「オフ」にしてください。	90
	電源が切れない	バッテリーパックまたはACアダプターを抜いてください。この場合、ディスクは取り出せません。バッテリーパックまたはACアダプターを差して、再度電源を入れてください。	—
	液晶モニターまたはビューファインダーに映像が出ない	PC接続ケーブルでパソコンと接続していませんか？ PC接続ケーブルを抜いてください。	142
		ワイプアウトを設定して再生したシーンの最後で停止していませんか？ ディスクナビゲーションボタンを押してください。	98 120
	バッテリーパックがすぐになくなる	温度が極端に低い場所で使用しませんでしたか？ 満充電されたバッテリーパック（DZ-BP16）は、通常40分～60分は使用できますが、寒冷地などではこれより早くなくなります。 低温の場所でご使用になるときは、バッテリーパックを多めにご用意ください。	45
		バッテリーパックの寿命が考えられます。 バッテリーパックは、長期間あるいは頻繁に使用すると、性能が劣化します。新しいバッテリーパックをお買い求めください。	46

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
電源について	バッテリーパックが充電されない	充電するときに電源／アクセスランプが点灯･点滅していましたか？ バッテリーパックが本体のバッテリー取り付け部にきちんと取り付けられていない可能性があります。バッテリーパックを外し、付けなおしてください。きちんと取り付けても充電されない場合は、バッテリーパックの寿命が考えられます。新しいバッテリーパックをお買い求めください。	44
		バッテリーパックが異常に熱くなっていませんか？ バッテリーパックを外して、しばらく放置し、温度が低くなってから充電してください。	—
		周囲の温度が低い、または高くなっていませんか？ 充電は気温が１０～３０℃の環境で行なってください。	44
		長期間使用しなかったバッテリーパックではありませんか？ 一度バッテリーパックを外し､取り付けなおしてください。それでも充電されない場合は、バッテリーパックの寿命が考えられます。新しいバッテリーパックをご用意ください。	43
撮影・録画時	「録画」ボタンを押しても録画が始まらない	入力されている映像にコピーガードがかかっていませんか？ コピーガードがかかっている映像は､本機では録画できません。	139
	録画を開始しても、すぐ止まってしまう	ディスクに傷や汚れ、指紋はありませんか？ ディスクをクリーニングしてください。それでも改善されない場合は、ディスクを交換してください。	28
		他のＡＶ機器から直接本機の映像／音声入力端子に接続していますか？ ＡＶセレクタなど多くの機器を経由して接続すると、映像信号がうまく伝わらない場合があります。その場合は､映像信号が経由する機器の数を減らすか､直接接続してください。	138
		テレビゲーム機やパソコンの映像を録画しようとしていませんか？ テレビゲーム機やパソコンの機種によっては､映像を本機で録画できない場合があります。	139
	液晶モニターが見にくい	液晶モニターの明るさは調節しましたか？ 撮影や録画を停止し､液晶モニターの明るさを調節してください。	56
		屋外で使用していますか？ ビューファインダーをお使いください。液晶モニターをお使いになる場合は､液晶モニターに直射日光が当たらないように、角度を調節してみてください。	54 55

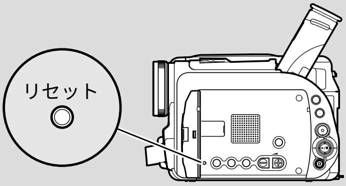
	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
撮影・録画時	ピントが合わない	オートフォーカスが働きにくい被写体ではありませんか？ 手動でピントを合わせてください。	69
		「MF」と表示されていませんか？ マニュアルフォーカスになっています。手動でピントを合わせるか、マニュアルフォーカスを解除してください。	68
		ビューファインダーの場合は、視度調節が合っていますか？ 視度調節をしてください。	54
		上記以外の場合は、一度電源を切り、入れなおしてください。	54
再生時	ディスク認識が終了しない	ディスクが汚れていませんか？ 柔らかい乾いた布でふきとってください。	28
	再生ボタンを押しても再生できない	本機以外で記録した映像ではありませんか？ 本機以外で記録した映像は、本機で再生できないことがあります。	131
		ディスクナビゲーション以外で映像を編集しませんでしたか？ ディスクナビゲーション以外で本機の映像を編集すると、本機では再生できないことがあります。	131
	テレビに再生映像が出ない	テレビの入力切替は正しく設定されていますか？ テレビによってはビデオ入力が複数あるものがあります。接続した端子に対応する入力になっているか、確認してください。 ビデオデッキに接続しているときは、ビデオデッキの入力切替を「外部入力」（LINE）にしてください。	137 138
		テレビと正しく接続されていますか？ 接続を確認してください。	136
	再生画面が一瞬途切れることがある	ディスクに傷や汚れ、指紋はありませんか？ ディスクをクリーニングしてください。	28
	再生映像の画質が悪い	アナログ方式のビデオ（VHSや8mm）からのAV入力映像を録画した映像ではありませんか？ 再生側にTBC回路を搭載したビデオデッキを用いると改善される場合があります。	—
	再生静止画像にぶれが多い	外部入力で「フレーム」を選択して撮影しませんでしたか？ 動画モード設定の「外部静止画入力」を「フィールド」に設定してください。	86

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
再生時	音声が出ない	テレビの音量は正しく設定されていますか？ テレビの音量を調節してください。	137
	ディスクナビゲーションのサムネイルが表示されない	AV入出力端子に接続して録画したときに、映像が乱れていませんでしたか？ ノイズや乱れのない映像を録画してください。	—
その他	電源が入らない、ボタンを押しても操作を受け付けない	バッテリーパックおよびACアダプターを外し、先の細いペンなどでリセットボタンを数秒間押し続けてください。その後、バッテリーパックまたはACアダプターを取り付けて操作してみてください。また、リセットすると日付と時刻、およびメニューで設定する各項目がすべて初期値に戻るので、日付と時刻を設定し直す必要があります。各設定項目も、必要に応じて設定し直してください。	165
		カメラに強い衝撃を与えませんでしたか？ 本機が壊れている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	日付・時刻が合わなくなった	使用しない期間が長期に及びましたか？ 内蔵バックアップ電池がなくなっている可能性がありますので、充電してください。	50
	シーンの削除ができない	削除したいシーンにカーソルが合っていますか？ 黄色のカーソルで任意のシーンを選んでも選択済のシーン（赤ワクのあるシーン）があるとそのシーンが削除されてしまいます。 サムネイル画面でカーソルとバーグラフの色を確認してください。	98
	ディスクが取り出せない	回転は止まっていますか？ ディスクの回転が止まるまで、ディスクは取り出せません。しばらく待って、もう一度試してみてください。	40
		電源を切る前にバッテリーパックやACアダプターを外しませんでしたか？ バッテリーパックまたはACアダプターをもう一度接続し、電源を入／切して、ディスクのロックが解除される音がしてから取り出してください。	40
	リモコンで操作できない	リモコンをカメラの受信部に向けていますか？ カメラの受信部に向けて操作してください。	41
		カメラの受信部に直射日光や蛍光灯の強い光が直接当たっていませんか？ 受信部に強い光が当たっていると、操作できません。 カメラの置き場所や角度を調整してください。	41

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
その他	リモコンで操作できない	リモコンに電池は入っていますか？ 電池の向きも確認してください。電池がなくなっている可能性もあります。電池を交換してみてください。	41
		カメラの電源は入っていますか？ カメラの電源を入れてください。	54
	ふたが閉まらない	ディスクが正しく挿入されていますか？ ディスクを取り出して、もう一度挿入してみてください。	36
		誤った向きで挿入していませんか？ ディスクを取り出して、もう一度挿入してみてください。	36
		ロックされるところまで挿入していますか？ ディスクを取り出して、もう一度挿入してみてください。	36
	周期的に動作音がする	ディスクを周期的に動作させているために出る音です。故障ではありません。	—
	シーンの削除ができない	削除したいシーンにカーソルが合っていますか？ 黄色のカーソルで任意のシーンを選んでも選択済のシーン（赤ワクのあるシーン）があると、そのシーンが削除されてしまいます。サムネイル画面でカーソルとバーグラフの色を確認してください。	99 119

システムリセット

本機が正常に動作しないときは、システムリセットを行なうと、回復することがあります。システムリセットをすると、すべての設定値が工場出荷時の状態に戻り、日付もリセットされます。使用開始前に日付を設定しなおしてください。



❶ **電源スイッチを「電源／切」に合わせる**
バッテリーパック・AC アダプターを外します。

❷ **先の細いペンなどでリセットボタンを数秒間押す**
システムがリセットされます。

ご注意 **リセットボタンは強く押さないでください。**

●設定項目一覧

	使用ディスク	設定項目	設定値	設定方法
カメラ機能	DVD-RAM/DVD-R	プログラム AE	オート / スポーツ / ポートレート / スポットライト / サーフ&スノー / ローライト	P.79
		ホワイトバランス	オート / ホールド	P.80
		手振れ補正	オン / オフ	P.81
		デジタルズーム	240x/48x/ オフ	P.82
記録機能	DVD-RAM	動画モード	XTRA/FINE/STD	P.83
	DVD-R＊1	動画モード	FINE/STD/LPCM	P.83
	DVD-RAM/DVD-R	入力切替	カメラ / 外部	P.85
	DVD-RAM	静止画外部入力	フレーム / フィールド	P.86
		セルフタイマー	オン / オフ	P.87
	DVD-RAM/DVD-R	画面表示出力	オン / オフ	P.88
日付機能	DVD-RAM/DVD-R	表示モード	年 / 月 / 日／月 / 日 / 年／日 / 月 / 年	P.51
		日付設定	2002/01/01/AM/00:00	P.49
初期設定	DVD-RAM/DVD-R	操作音	オン / オフ	P.89
		パワーセーブ	オン / オフ	P.90
		録画ランプ	オン / オフ	P.91
		言語切替	日本語 /English	P.92
		デモモード	オート / オフ / スタート	P.24

※ ［網掛け］ は初期値です。
＊1：ファイナライズ済ディスクは表示されません。

7 システムリセット

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）	保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。 保証期間は、お買い上げ日から 1 年です。
補修用性能部品の保有期間	当社はこの DVD ビデオカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年間保有しています。 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。 当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
ご不明な点や修理に関するご相談は	修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」（P.167）の窓口にお問い合わせください。
転居されるときは	ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介させていただきます。
修理を依頼されるときは（持込修理）	本機が正常に動作しないときは、「故障かな…と思ったら」（P.160～164）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買上げの販売店にご連絡ください。 保証期間中は保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。 なお、DVD ビデオカメラ本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害（記録内容の喪失など）の責については、ご容赦ください。 アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。 品名：DVD ビデオカメラ 形名：DZ-MV270 故障の状況：（できるだけ具体的に）

修理を依頼されるときは（持込修理）	修理料金のしくみ	
	技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育料、測定器等設備費、一般管理費が含まれています。
	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
	出張費	商品のある場所への技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

長年ご使用の本機の点検

本機は、信号をディスクに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。性能を維持するためには、およそ 1,000 時間を目安に点検（清掃、一部部品交換）されることをおすすめします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします

一般ご相談窓口　家電品についてのご意見やご要望は各地区の **お客様相談センター** へ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌 2 条 4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町 1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野 2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町 55（日立家電守山ビル）
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町 1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町 1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町 4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町 7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

主な仕様

CCD（有効画素数）		1/4 型インターレース総画素数約 110 万画素 （動画：約 72 万画素 / 静止画：約 100 万画素）
レンズ		F2.0-2.7　f=4.1-49.2mm フィルター径 37mm
画角（35mm カメラ換算）		動　画：約 44-528mm 静止画：約 38-456mm
フォーカス		オートフォーカス／マニュアルフォーカス
ズーム		光学 12 倍／デジタル併用 240 倍
必要最低照度		12 ルクス（ローライトモード時：3 ルクス）
ビューファインダー		0.44 型カラー TFT（約 18 万画素）
液晶モニター		3.5 型カラー TFT（約 20 万画素）
手ぶれ補正方式		電子式
シャッター速度		1/60 ～ 1/4000（動画）
外付フラッシュ		可（自動 / 強制 / 禁止）（静止画モードのみ）
セルフタイマー撮影		あり　（静止画モードのみ）
外部マイク端子		ステレオミニジャック φ 3.5mm 推奨マイクインピーダンス 600 Ω～ 1k Ω
撮影モード		動画（音声つき） 静止画（DVD-RAM ディスクのみ）
最大記録時間	**DVD-RAM ＊1 ディスク（両面）**	(XTRA) 約 36 ～ 120 分／(FINE) 約 60 分／ (STD) 約 120 分
	DVD-R ディスク（片面）	(FINE) 約 30 分／(STD) 約 60 分／ (LPCM) 約 30 分
最大記録枚数＊1（DVD-RAM ディスク両面）		静止画　1998 枚 ただし動画と混在の場合、枚数が減少します。
記録方式	**DVD-RAM ディスク**	動　画：DVD ビデオレコーディング規格準拠 音　声：MPEG オーディオレイヤー 2 静止画：JPEG（1280 × 960 画素）および DVD ビデオレコーディング規格準拠（704 × 480 画素）の同時記録
	DVD-R ディスク	動　画：DVD ビデオ規格 音　声：MPEG オーディオレイヤー 2 または リニア PCM ＊2
音声再生方式		MPEG オーディオレイヤー 2、リニア PCM、 ドルビー AC3

記録メディア	8cmDVD-RAM（DVD-RAM Ver. 2.1 Book2.1 準拠） 8cmDVD-R (DVD-R for General Ver. 2.0 準拠)
端子	映像音声入出力× 1、S 映像入出力× 1、外部マイク入力×1、デジタル入出力端子（パソコンのUSB端子へ接続）× 1
バッテリーパックシステム	リチウムイオン
消費電力	液晶モニター切 / 録画時約 6.0 W
外形寸法（幅×高×奥行）	約 88 × 101 × 143mm （フード、および、突起物含まず）
許容動作温度（湿度）	0 ～ 40℃（80％以下） ただしパソコンとの接続時は、0 ～ 30℃
本体質量	約 710g （バッテリーパック、ディスク等含まず）
撮影時総質量	約 870g（バッテリーパック DZ-BP16 使用時）
付属品	ACアダプター、バッテリーパック、AV入出力ケーブル、リモコン、リモコン用単 3 乾電池、レンズキャップ、レンズキャップひも、ショルダーストラップ、電源コード、CD-ROM ディスク

＊ 1 記録時間や枚数は、ディスク片面では半分の時間や枚数になります。。
＊ 2 MPEGオーディオレイヤー２方式は、DVDビデオ規格のオプション規格です。ファイナライズ済のDVD-RディスクをDVDプレーヤーでご覧になるとき、ご使用になるDVDプレーヤーがMPEGオーディオレイヤー２に対応していない場合は、LPCMモードで録画してください。

索引

索引の見かた
見出し言語と同じ形のものは「～」で代用してあります。

サ行

タ行

ナ行

ハ行

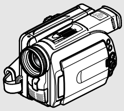
マ行

ラ行

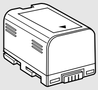
ワ行

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の規準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的とされていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

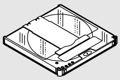
お出かけ前に機材のチェック

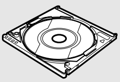


試し撮りをしてからお出かけください。



十分充電されていますか？
予備をお持ちの方は、撮影時間に応じた本数をお持ちください。
1個の使用時間の目安：40分～1時間（DZ-BP16）





空き容量は十分ですか？
予備をお持ちの方は、撮影時間に応じた枚数をお持ちください。
●DVD-RAMディスク1枚の撮影時間の目安：
　約36分～120分（XTRAの場合✳）　約120分（STDの場合）
　約60分（FINEの場合）　静止画のみ：1998枚
※撮影時間はディスク両面の目安の時間です。
※記録時間や枚数は、ディスク片面では半分の時間や枚数になります。
✳撮影する被写体により撮影時間は変わります。
●DVD-Rディスク1枚の撮影時間の目安：約30分（FINEの場合）
　約60分（STDの場合）
　約30分（LPCMの場合）
※撮影時間はディスク片面の目安の時間です。

あると便利
●ACアダプター
●電源コード
コンセントから電源をとったり、本体でのバッテリー充電ができます。

愛情点検

長年ご利用のDVDビデオカメラの点検をぜひ！
DVDビデオカメラの補修用性能部品の保有期間は、8年です。

このようなことはありませんか？
●電源コード・プラグが異様に熱くなる。
●画像が乱れたり、きれいに映らない。
●その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客さまメモ
後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	**電話　(　　)　　－**
ご購入年月日	**平成　　年　　月　　日**

製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際には、製品本体と保証書の製品番号が一致しているかご確認ください。

新商品情報・商品選択など、家電品のお買物相談を承る窓口
0120-312111
お買物相談センター

株式会社 日立製作所

〒105-8430　東京都港区西新橋 2-15-12
電話（03）3502-2111

再生紙
この取扱説明書は、地球環境に優しい再生紙を使用しております。

QR34401©Hitachi,Ltd.2002　Printed in Japan OF-N (HE)